

平成18年度大学入学者選抜
大学入試センター試験
受験案内

出願期間 平成17年10月3日(月)～10月14日(金)

試験期日 平成18年1月21日(土)・1月22日(日)

★この「受験案内」及び「受験票」は、入学手続きが終了するまで大切に保管しておいてください。



英語のリスニングテストで使用するICプレーヤー等●実物大

★この冊子には、志願票、検定料払込書(4種類)、封筒(個人出願用)が添付してありますので、確認してください。

独立行政法人大学入試センター事業第1課
〒153-8501 東京都目黒区駒場2-19-23

☎03-3465-8600

●志願者問い合わせ専用・志願者本人がお問い合わせください。
9:30～12:00, 13:00～17:00 土・日曜, 祝日, 年末年始は除く。

<http://www.dnc.ac.jp>

はじめに

1 志望大学の利用方法を確認

大学入試センター試験を利用する大学は、入学志願者が大学入試センター試験において解答すべき教科・科目やその成績の入学者選抜における取扱いなどを、それぞれ定めています。志望大学の募集要項等でそれらをよく確認して、大学入試センター試験を受験してください。

2 各種の手続を事前に確認

この冊子には大別して、「①検定料の納入のように、大学入試センター試験の出願の際に誰もが行わなければならない手続」と「②受験票の再発行申請のように、いざという場合に必要となる手続」が解説されています。志願者は、①はいうまでもなく、②についてもあらかじめどのようなものがあるのか理解しておくことが大切です。提出書類の不備で出願が受理されなかったり、制度の理解不足のために必要な科目が受験できなかったりなどということのないよう、十分に留意してください。

3 通読して重要事項を確認

この冊子では、同種の印刷物にしばしば見られる重要部分の**ゴシック表記**や**下線の付記**は極力避けました。重要な記載事項があまりに多く、視覚上の強調によりかえって紙面が雑然とし読みづらいものになりかねないと考えたからです。もとより、出願から受験に至る手続やルールは、強調されている一部の字句を読んだだけでは、十分理解することができるものではありません。受験者は、まず幾度かこの冊子を通読し、自ら見いだした重要事項に、必要に応じてマーカーを塗るなど、記憶にとどめるよう工夫してください。

4 「新教育課程履修者」と「旧教育課程履修者」の確認

高等学校では平成 15 年度から新しい学習指導要領に基づいて編成された新教育課程の授業が行われています。大学入試センター試験も今年度からは、その新しい学習指導要領に基づいて試験問題が作成されることとなりますが、今回については、高等学校既卒受験者等への経過措置として、教科や科目によっては旧教育課程による科目や問題を出題します。受験者がこの選択解答を誤りなく行うためには、まず、自分自身が新・旧いずれの教育課程の履修者なのかをしっかりと自覚していなければなりません。(→p.4)

5 リスニングテストは監督者の指示で

この冊子には、今年度から外国語の英語に導入されるリスニングテストについての章も設けています。これは、あくまでもリスニングテストの概要を説明したもので、志願者に、受験に先立って機器の操作や各部の名称を覚えることを求めているものではありません。使用機器の仕組みは複雑なものではなく、当日の試験室での指示により誰でも容易に操作できます。監督者の指示に注意深く耳を傾け従うことが、何よりも大切です。

目次

A 試験概要

1 平成 18 年度大学入試センター試験実施日程.....	2
2 試験期日・試験時間割.....	3
3 出題教科・科目等.....	4

B 出願

1 出願資格と証明書類.....	8
2 出願期間と出願方法等.....	13
3 受験特別措置.....	14
4 試験成績の本人開示.....	16
5 検定料及び成績開示手数料の払込方法.....	18
6 志願票の記入方法.....	20

C 出願後

1 出願後の留意事項.....	23
2 確認はがき.....	24
3 受験票・写真票・成績請求票・成績開示変更届等.....	26
4 試験場の指定.....	30
5 出願後の受験特別措置.....	32

D リスニングテスト

1 リスニングテストの概要.....	33
2 リスニングテスト受験上の注意.....	35
3 再テスト.....	36

E 試験

1 受験に当たっての主な注意事項.....	37
2 試験問題冊子及び解答用紙.....	39
3 追試験及び再試験.....	47

F 試験実施後

1 得点の調整.....	48
2 試験成績の大学への提供方法.....	49

G その他

1 前年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜.....	50
2 個人情報の取扱い.....	52
3 志望大学に確認すること.....	53

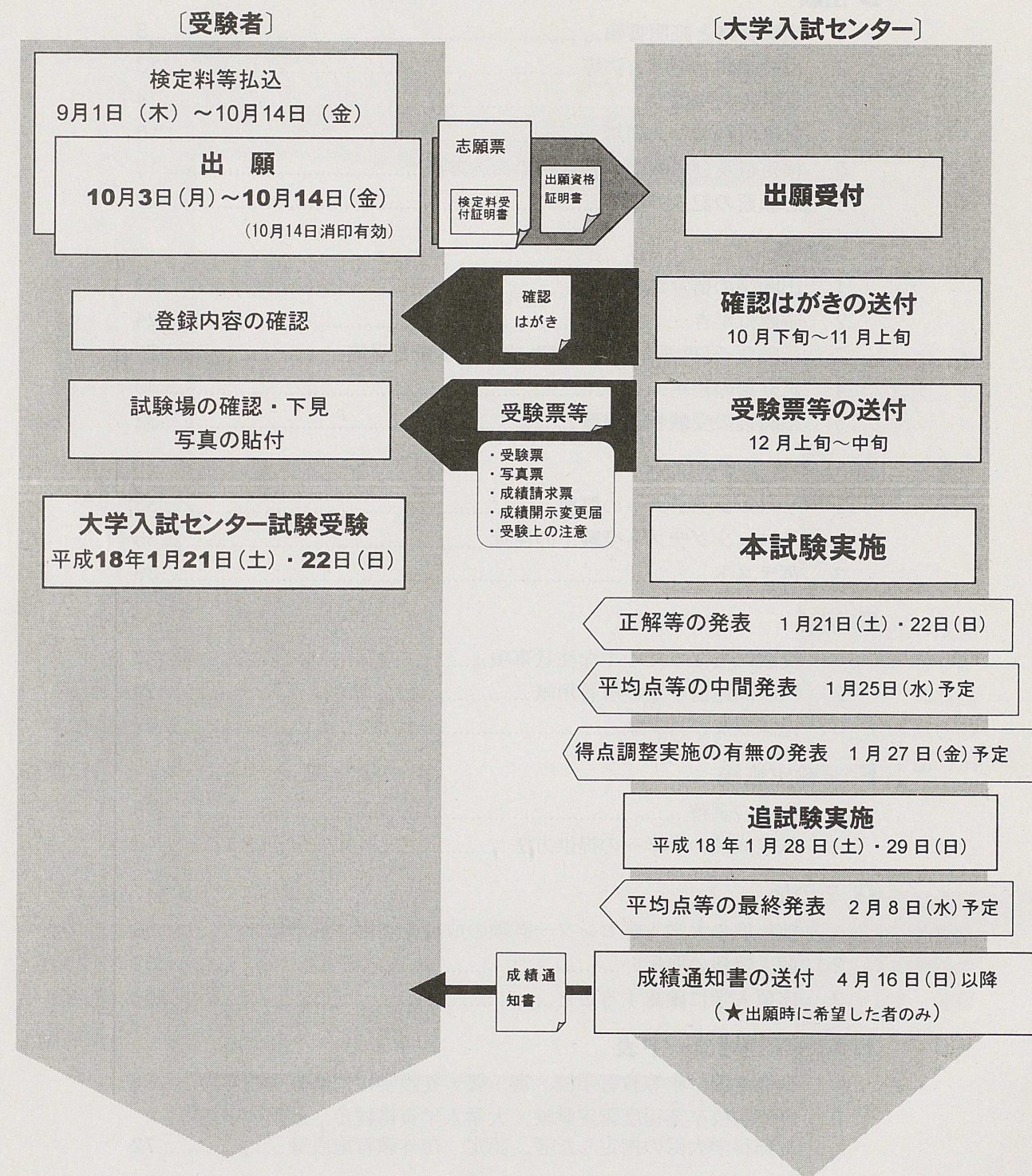
H 高等学校等コード表

1 高等学校, 中等教育学校, 盲・聾・養護学校, 高等専門学校.....	54
2 高等学校卒業程度認定試験, 大学入学資格検定, 外国の学校等, 文部科学大臣の指定した者, 認定, 在外教育施設等.....	72

●志望大学の選抜実施日程 (巻末)

A 試験概要

1 平成18年度大学入試センター試験実施日程



2 試験期日・試験時間割

期 日	出 題 教 科 ・ 科 目	試 験 時 間
平成18年 1月21日(土)	公 民 「現代社会」「倫理」「政治・経済」	9:30 ～ 10:30
	地理歴史 「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	11:15 ～ 12:15
	国 語 『国語』(→注2)	13:30 ～ 14:50
	外国語 『英語』(→注3)『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』	【筆記】 15:35 ～ 16:55 【リスニング】 『英語』のみ 17:40 ～ 18:40
1月22日(日)	理科① 「理科総合B」「生物I」「総合理科」「生物IA」	9:30 ～ 10:30
	数学① 「数学I」「数学I・数学A」	11:15 ～ 12:15
	数学② 「数学II」「数学II・数学B」「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」	13:30 ～ 14:30
	理科② 「理科総合A」「化学I」「化学IA」	15:15 ～ 16:15
	理科③ 「物理I」「地学I」「物理IA」「地学IA」	17:00 ～ 18:00

(注1) 『 』内記載のものは、2つの科目を総合したもの又は2つ以上の科目に共通する内容を盛り込んだ出題科目です。

(注2) 『国語』の出題分野(→p.4)のうち、大学が指定した分野のみを解答する場合でも、国語の試験時間は80分です。

(注3) 外国語において『英語』を選択する受験者は、筆記とリスニングの双方を解答してください。

リスニングテストは、音声問題を用い30分間で解答を行いますが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人により行うため、試験時間は60分となります。

なお、『英語』以外の外国語の筆記試験を受験した場合、リスニングテストを受験することはできません。

3 出題教科・科目等

- (1) 「新教育課程履修者」と「旧教育課程履修者」
- 「新教育課程履修者」と「旧教育課程履修者」では、科目や問題の選択方法が異なります。自分自身がどちらに当てはまるかを出願前に、必ず確認してください。

新教育課程履修者	高等学校（中等教育学校の後期課程及び盲・聾・養護学校の高等部を含む。）に平成 15 年 4 月に入学し、新教育課程を履修し、平成 18 年 3 月卒業見込みの者 ＊平成 15 年 4 月入学、新教育課程履修、平成 18 年 3 月卒業見込みという 3 つの要件を満たすこと。
旧教育課程履修者	上記以外の者 ＊高等学校等卒業者、中等教育学校卒業者、高等学校卒業程度認定試験合格者（見込者）、大学入学資格検定合格者、高等専門学校第 3 学年修了者（修了見込者）、外国の学校の出身者、在外教育施設修了者（修了見込者）、高等学校を平成 18 年 3 月卒業見込みであるが、入学が平成 15 年 3 月以前の者など、上記に該当しない者

- (2) 旧教育課程履修者に対する経過措置

平成18年度大学入試センター試験のすべての受験者は、新教育課程の教科・科目の内容による試験問題を受験するのが原則ですが、旧教育課程履修者に対して、次の経過措置を講じますので、旧教育課程履修者は、この経過措置によっても受験できます。

- ① 科目単位での経過措置

旧教育課程の「総合理科」「物理ⅠA」「化学ⅠA」「生物ⅠA」及び「地学ⅠA」を、従前と同様の試験時間、配点により出題します。

なお、新教育課程履修者は、これらの旧教育課程により出題する科目は選択解答できません。

- ② 対応問題での経過措置

「数学Ⅰ」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」及び「地学Ⅰ」は、新教育課程の固有の範囲から出題する問題に対しては、旧教育課程の範囲から出題する問題を用意します。

なお、新教育課程履修者は、これらの旧教育課程の範囲から出題する問題は選択解答できません。

- (3) 新教育課程履修者に対する出題教科・科目等

教科 (時間・配点)	グループ	出題科目・選択方法	出題方法等
国語 (80分 200点)		『国語』	「国語総合」「国語表現Ⅰ」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典（古文、漢文）を出題する。
地理歴史 (60分 100点)		「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」 のうちから 1 科目を選択解答する。	

公民 (60分 100点)		「現代社会」「倫理」「政治・経済」のうちから 1 科目を選択解答する。	
数 学 (①②とも 60分 100点)	①	「数学Ⅰ」 『数学Ⅰ・数学A』 のうちから 1 科目を選択解答する。	『数学Ⅰ・数学A』は、「数学Ⅰ」と「数学A」を総合した出題範囲とする。
	②	「数学Ⅱ」 『数学Ⅱ・数学B』 「工業数理基礎」※ 『簿記・会計』※ 『情報関係基礎』※ のうちから 1 科目を選択解答する。ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申請すること。	『数学Ⅱ・数学B』は、「数学Ⅱ」と「数学B」を総合した出題範囲とする。ただし、「数学B」については 4 項目の内容（数列、ベクトル、統計とコンピュータ、数値計算とコンピュータ）のうち、2 項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。 『簿記・会計』は、「簿記」及び「会計」を総合した出題範囲とし、「会計」については 4 項目の内容（会計の基礎、貸借対照表、損益計算書、財務諸表の活用）のうち、会計の基礎を出題する。 『情報関係基礎』は、職業教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の 8 教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。
理 科 (①②③とも 60分 100点)	①	「理科総合B」「生物Ⅰ」 のうちから 1 科目を選択解答する。	
	②	「理科総合A」「化学Ⅰ」 のうちから 1 科目を選択解答する。	
	③	「物理Ⅰ」「地学Ⅰ」 のうちから 1 科目を選択解答する。	
外国語 【筆 記】 (80分 200点) 【リスニング】 (『英語』のみ) (解答時間30分 50点)		『英語』 『ドイツ語』※ 『フランス語』※ 『中国語』※ 『韓国語』※ のうちから 1 科目を選択解答する。ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申請すること。	『英語』は、「オーラル・コミュニケーションⅠ」及び「英語Ⅰ」に加えて「オーラル・コミュニケーションⅡ」と「英語Ⅱ」に共通する事項を出題範囲とする。

(注 1) 『国語』の出題分野別の配点は、「近代以降の文章（2 問 100 点）、古典（古文（1 問 50 点）、漢文（1 問 50 点））」とします。

(注 2) 数学①及び数学②においても、他の教科・科目と同様に補助具（そろばん、電卓、グラフ用紙、定規、コンパス等）の使用は認めません。

(注 3) 外国語において『英語』を選択する受験者は、筆記とリスニングの双方を解答してください。

(注 4) リスニングテストは、音声問題を用い 30 分間で解答を行います。解答開始前に受験者に配付した IC プレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人により行うため、試験時間は 60 分となります。

なお、『英語』以外の外国語の筆記試験を受験した場合、リスニングテストを受験することはできません。

(4) 旧教育課程履修者に対する出題方法等は、次のとおりです。経過措置による出題を選択解答するかどうかは、教科・科目ごとに判断して差し支えありません。

教科 (時間・配点)	グループ・科目 選択方法	出題科目	出題方法及び旧教育課程履修者に対する措置等
国語 (80分 200点)		『国語』	「国語総合」「国語表現Ⅰ」の内容を出題範囲とし、近代以降の文章、古典（古文、漢文）を出題する。
地理歴史 (60分 100点)	右の科目のうちから1科目を選択解答する。	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」	
公民 (60分 100点)	右の科目のうちから1科目を選択解答する。	「現代社会」「倫理」「政治・経済」	
数 学 (①②とも 60分 100点)	① 右の科目のうちから1科目を選択解答する。	「数学Ⅰ」	新「数学Ⅰ」と旧「数学Ⅰ」の共通の範囲から出題するほか、新「数学Ⅰ」固有の範囲から出題する。新「数学Ⅰ」固有の範囲から出題する問題に対しては、旧「数学Ⅰ」の範囲から出題する問題を用意し、いずれかを選択解答できるようにする。
		『数学Ⅰ・数学A』	『数学Ⅰ・数学A』は「数学Ⅰ」と「数学A」を総合した出題範囲とする。
	② 右の科目のうちから1科目を選択解答する。	「数学Ⅱ」	新「数学Ⅱ」と旧「数学Ⅱ」の共通の範囲から出題するほか、新「数学Ⅱ」固有の範囲から出題する。新「数学Ⅱ」固有の範囲から出題する問題に対しては、旧「数学Ⅱ」の範囲から出題する問題を用意し、いずれかを選択解答できるようにする。
		『数学Ⅱ・数学B』	『数学Ⅱ・数学B』は、「数学Ⅱ」と「数学B」を総合した出題範囲とする。ただし、「数学B」については4項目の内容（数列、ベクトル、統計とコンピュータ、数値計算とコンピュータ）のうち、2項目以上を学習した者に対応した出題とし、問題を選択解答させる。
	ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申請すること。		新『数学Ⅱ・数学B』と旧『数学Ⅱ・数学B』の共通の範囲から出題するほか、新『数学Ⅱ・数学B』固有の範囲から出題する。新『数学Ⅱ・数学B』固有の範囲から出題する問題に対しては、旧『数学Ⅱ・数学B』の範囲から出題する問題を用意し、いずれかを選択解答できるようにする。
		「工業数理基礎」※ 『簿記・会計』※ 『情報関係基礎』※	『簿記・会計』は、「簿記」及び「会計」を総合した出題範囲とし、「会計」については4項目の内容（会計の基礎、貸借対照表、損益計算書、財務諸表の活用）のうち、会計の基礎を出題する。 『情報関係基礎』は、職業教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する基礎的科目を出題範囲とする。

理 科 (①②③とも 60分 100点)	① 右の科目のうちから1科目を選択解答する。	「理科総合B」「生物Ⅰ」 「総合理科」「生物ⅠA」	旧「総合理科」、旧「生物ⅠA」を出題し選択解答できるようにする。
	② 右の科目のうちから1科目を選択解答する。	「理科総合A」「化学Ⅰ」 「化学ⅠA」	旧「化学ⅠA」を出題し選択解答できるようにする。
	③ 右の科目のうちから1科目を選択解答する。	「物理Ⅰ」 「地学Ⅰ」	新「地学Ⅰ」と旧「地学ⅠB」の共通の範囲から出題するほか、新「地学Ⅰ」固有の範囲から出題する。新「地学Ⅰ」固有の範囲から出題する問題に対しては、旧「地学ⅠB」の範囲から出題する問題を用意し、いずれかを選択解答できるようにする。
		「物理ⅠA」「地学ⅠA」	旧「物理ⅠA」、旧「地学ⅠA」を出題し選択解答できるようにする。
外国語 【筆記】 (80分 200点) 【リスニング】 (『英語』のみ) (解答時間30分 50点)	右の科目のうちから1科目を選択解答する。 ただし、※が付された科目の問題冊子の配付を希望する場合は、出願時に申請すること。	『英語』 『ドイツ語』※ 『フランス語』※ 『中国語』※ 『韓国語』※	『英語』は、「オーラル・コミュニケーションⅠ」及び「英語Ⅰ」に加えて「オーラル・コミュニケーションⅡ」と「英語Ⅱ」に共通する事項を出題範囲とする。

(注1) 『国語』の出題分野別の配点は、「近代以降の文章(2問100点)、古典(古文(1問50点)、漢文(1問50点))」とします。

(注2) 数学①及び数学②においても、他の教科・科目と同様に補助具(そろばん、電卓、グラフ用紙、定規、コンパス等)の使用は認めません。

(注3) 外国語において『英語』を選択する受験者は、筆記とリスニングの双方を解答してください。

(注4) リスニングテストは、音声問題を用い30分間で解答を行います。解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人により行うため、試験時間は60分となります。

なお、『英語』以外の外国語の筆記試験を受験した場合、リスニングテストを受験することはできません。

B 出 願

1 出願資格と証明書類

- (1) 平成18年度大学入試センター試験に出願できる者及び提出が必要な資格証明書は、次表のとおりです。
- (2) 出願資格及び出願資格を証明する書類について疑問がある場合は、出願期間の前に、できるだけ早く大学入試センターに照会してください。特に外国の学校等の資格で出願する志願者は、出願資格の確認等に時間を要する場合がありますので、早めに照会してください。

出 願 資 格		資 格 証 明 書
「高等学校」(盲・聾・養護学校の高等部を含む。)又は「中等教育学校」の平成 18 年 3 月卒業見込者 *通信制の課程を含む。		不要 (学校長が一括証明)
「高等学校」(盲・聾・養護学校の高等部を含む。)又は「中等教育学校」の <u>卒業者</u>		卒業証明書 (コピーは不可) *出身学校に請求して入手すること。 *発行年月日は問わない。 *調査書・成績証明書は不可 *旧姓 (名) の卒業証明書も使用して 構いません。その際、婚姻など姓 (名) が変わった理由を記載したメ モを添付してください。
「高等専門学校」第3学年修了者又は平成18年3月修了見込者		修了又は修了見込みの証明書 *高等専門学校長が発行するもの
外国の学校等	外国において学校教育における12年の課程を修了した者又は平成18年3月31日までに修了見込みの者	当該課程の修了又は修了見込みを証明する書類 (Diploma) など (コピー可) *出身学校長が発行するもの
	上欄に準ずる者 (→注1-1~1-4)	教育施設の当該課程の修了証明書 *当該施設の長が発行するもの 又は 検定の合格証書 (コピー可) *検定試験実施機関の長が発行するもの
在外教育施設 (→注2)	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者又は平成 18 年 3 月 31 日までに修了見込みの者	修了又は修了見込みの証明書 *教育施設の長が発行するもの

文部科学大臣 の指定した者 * 昭和23年文部 省告示	専修学校の高等課程の卒業（修了）又は 卒業見込（修了見込）者（→注3）		卒業（修了）又は卒業見込み（修 了見込）の証明書
	海員学校の本科の卒業又は卒業見込者 （→注4）		卒業又は卒業見込みの証明書
	国際バカロレア資格取得者（→注5） アビトゥア資格取得者（→注6） バカロレア資格（フランス共和国）取得者 （→注7）		資格証書のコピー
	国際的な評価団体の認定を受けた教育施 設に置かれる12年の課程の修了者又は修 了見込者（→注8）		① 修了又は修了見込みの証明書 ② 当該教育施設が認定を受けた 証明書 ＊いずれも当該教育施設の長が発行す るもの
	その他文部科学大臣の指定した者（旧制 諸学校出身者等）（→注9）		卒業（修了）証明書又はこれに準 ずるもの
高等学校卒業 程度認定試験 （問い合わせ等 →注10）	合格した者		合格証書のコピー又は合格証明書 ＊合格証明書は文部科学省生涯学習政 策局生涯学習推進課に請求し入手し てください。
	平成 18 年 3 月 31 日までに合格見込 みの者で平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの	単位（科目）修得 により、平成 17 年 度高等学校卒業程 度認定試験に合格 見込みの者 （→注11）	① 高等学校卒業程度認定試験又 は大学入学資格検定の「科目合 格通知書＊」のコピー ② 試験科目に相当する科目の単 位（科目）修得見込証明書 ＊①は文部科学省生涯学習政策局生涯 学習推進課に、②は在学する学校に それぞれ請求し入手してください。
		平成17年度第2回高 等学校卒業程度認 定試験出願者	平成18年度大学入学者選抜大学入 試センター試験出願資格申告書 ＊この申告書は平成17年度第2回高等 学校卒業程度認定試験の受験案内に 同封されているので、同認定試験受 験票のコピーを貼付してください。
大学入学資格検定合格者（→注10）			合格証書のコピー又は合格証明書 ＊合格証明書は文部科学省生涯学習政 策局生涯学習推進課に請求し入手し てください。
大学において、個別の入学資格審査による認定を受けた 者（→注 12-1～12-3）			認定を受けたことを証明する書類 ＊当該大学の学長が発行したもの
学校教育法第 56 条第 2 項の規定により大学に入学した者 であって、当該者をその後に入学させる大学において、 大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認 めたもので平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの			「その後に入学させる大学」にお いて、大学における教育を受ける にふさわしい学力があると認めた ことを証明する書類 ＊当該大学の学長が発行したもの

(注 1-1) 外国において、学校教育における 12 年の課程を修了した者と同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者で、平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの（大韓民国の「高等学校卒業学力検定考試」、アメリカ合衆国の「GED test」等がこれに該当します。）

(注 1-2) 外国において、高等学校に対応する学校の課程を修了した者（これと同等以上の学力があるかどうかに関する認定試験であると認められる当該国の検定（国の検定に準ずるものを含む。）に合格した者を含む。）で、文部科学大臣が別に定めるところにより指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程又は次表の上欄及び中欄に掲げる施設において研修並びに同表の下欄に掲げる施設における我が国の大学に入学するために必要な教科に係る教育をもって編成される当該課程を修了し、かつ、平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

上欄	中国帰国者定着促進センター（埼玉県）、大阪中国帰国者定着促進センター、福岡中国帰国者定着促進センター
中欄	北海道、山形県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、長野県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター
下欄	埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県、京都府、大阪府、広島県、福岡県の各中国帰国者自立研修センター

(注 1-3) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされるものに限る。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた次の教育施設の当該課程を修了した者又は修了見込みの者であって、平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

【平成 17 年 6 月 1 日現在】コロンビア・インターナショナルスクール（埼玉県）、インドネシア学校東京（東京都）、カナディアン・インターナショナルスクール（東京都）、東京韓国学校（東京都）、東京中華学校（東京都）、リセ・フランコ・ジャポネ・ド・トウキョウ（東京都）、東京横浜独逸学園（神奈川県）、横浜中華学院（神奈川県）、京都韓国中学（京都府）

*この教育施設については、今後追加されることがありますので、大学入試センターのホームページ（➡表紙）で確認してください。

(注 1-4) 我が国において、高等学校に対応する外国の学校の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 12 年の課程を修了したとされるものを除く。）と同等の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた次の教育施設の当該課程を修了した者で、注 1-2 の準備教育を行う課程を修了し、平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

【平成17年6月1日現在】

コレージオ・ピタゴラス・ブラジル真岡校（栃木県）、エスコーラ・パラレロ太田校（群馬県）、エスコーラ・パラレロ東村校（群馬県）、コレージオ・ピタゴラス・ブラジル太田校（群馬県）、エスコーラ・パラレロ伊那校（長野県）、コレージオ・ピタゴラス・ブラジル長野校（長野県）、インスチトゥート・エドカショナル・エマヌエウ（岐阜県）、エスコーラ・ブラジレイラ・プロフェッソール・カワセ（岐阜県）、ソシエダーデ・エドカショナル・ブラジリアン・スクール（岐阜県）、エスコーラ・ブラジレイラ・デ・ハママツ（静岡県）、コレージオ・ピタゴラス・ブラジル浜松校（静岡県）、エスコーラ・アレグリア・デ・サベール豊田校（愛知県）、エスコーラ・アレグリア・デ・サベール豊橋校（愛知県）、エスコーラ・サンパウロ（愛知県）、エスコーラ・ネクター（愛知県）、コレージオ・アウレオ（愛知県）、コレージオ・ピタゴラス・ブラジル半田校（愛知県）、エスコーラ・アレグリア・デ・サベール鈴鹿校（三重県）、コレージオ・ラティノー・デ・シガ（滋賀県）

*この教育施設については、今後追加されることがありますので、大学入試センターのホームページ（➡表紙）で確認してください。

(注 2) 早稲田大学系属早稲田渋谷シンガポール校、スイス公文学園、トゥレーヌ甲南学園、東海大学付属デンマーク校、立教英国学院、サウスクイーンズランドアカデミー、ドイツ桐蔭学園、テネシー明治学院、帝京ロンドン学園及び慶應義塾ニューヨーク学院の各高等部がこれに該当します。

*「ブレーメン国際日本学園」は、平成 11 年 12 月 17 日に在外教育施設としての指定を解除されているが、それ以前に修了した者は、文部科学大臣が指定した者に該当します。

*「英国四天王寺学園」は、平成 13 年 3 月 31 日に在外教育施設としての認定を取り消され及び指定を解除されているが、それ以前に修了した者は、文部科学大臣が指定した者に該当します。

*「英国暁星国際学園」は、平成 14 年 8 月 14 日に在外教育施設としての指定を解除されているが、それ以前に修了した者は、文部科学大臣が指定した者に該当します。

*「駿河台アイルランド国際学校」は、平成 15 年 3 月 31 日に在外教育施設としての指定を解除されて

いるが、それ以前に修了した者は、文部科学大臣が指定した者に該当します。

*「アルザス成城学園」は、平成 17 年 3 月 31 日に在学教育施設としての認定を取り消され及び指定を解除されているが、それ以前に修了した者は、文部科学大臣が指定した者に該当します。

(注 3) 専修学校の高等課程の修業年限 3 年以上の課程で文部科学大臣が別に指定したものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者及び平成 18 年 3 月修了見込みの者

(注 4) 独立行政法人海員学校法による海員学校（旧運輸省組織令及び独立行政法人国立公文書館等の設立に伴う関係政令の整備等に関する政令による改正前の国土交通省組織令による海員学校を含む。）の本科を卒業した者及び平成 18 年 3 月卒業見込みの者

(注 5) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者で平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 6) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者で平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 7) フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者で平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 8) 外国人を対象に教育を行うことを目的として我が国において設置された教育施設であって、その教育活動等について、文部科学大臣が指定する国際的な評価団体（WASC、ACSI、ECIS）の認定を受けたものに置かれる 12 年の課程を修了した者又は修了見込みの者で、平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

*出願に必要な証明書は、当該教育施設が文部科学大臣が指定する国際的な評価団体の認定を受けた教育施設であることを証明する書類及び志願者が当該課程を修了したこと（修了見込みであること）を証明する書類です。

*文部科学大臣が指定する国際的な評価団体は、今後追加されることがありますので、大学入試センターのホームページ（➡表紙）で確認してください。

*文部科学大臣が指定する国際的な評価団体に認定されているかどうかは、在学（卒業）している教育施設に確認してください。

【現在確認されている教育施設】

北海道インターナショナルスクール（北海道）、東北インターナショナルスクール（宮城県）、コロンビア・インターナショナルスクール（埼玉県）、セント・メリーズ・インターナショナルスクール（東京都）、清泉インターナショナル学園（東京都）、聖心インターナショナルスクール（東京都）、アメリカンスクール・イン・ジャパン（東京都）、クリスチャン・アカデミー・イン・ジャパン（東京都）、サンモール・インターナショナルスクール（神奈川県）、横浜インターナショナルスクール（神奈川県）、名古屋国際学校（愛知県）、大阪インターナショナルスクール（大阪府）、カネディアン・アカデミー（兵庫県）、マリストブラザーズインターナショナルスクール（兵庫県）、福岡インターナショナルスクール（福岡県）、沖縄クリスチャンスクール・インターナショナル（沖縄県）

(注 9) その他、旧制の諸学校の出身者や、小・中・高等学校の教諭の普通免許状を有する者など昭和 23 年文部省告示第 47 号で指定された者です。詳細については、大学入試センターのホームページ（➡表紙）で確認してください。

(注 10) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成 18 年 3 月 31 日までに合格見込みの者で、平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

*大学入学資格検定の制度は、平成 17 年 4 月に廃止になりました。

*高等学校卒業程度認定試験及び大学入学資格検定については、文部科学省生涯学習政策局生涯学習推進課認定試験第二係（03 - 5253 - 4111(代表)）に問い合わせてください。

(注 11) 高等学校卒業程度認定試験又は大学入学資格検定で既に一部の科目に合格し、残りの試験科目に相当する科目について、在学している高等学校、高等専門学校、海外において、高等学校の課程と同等の課程を有するものとして文部科学大臣が認定した在外教育施設又は文部科学大臣の指定により、大学入学資格が付与されている専修学校高等課程で、平成 18 年 3 月 31 日までに修得する見込みの者がこれに該当します。

(注 12-1) 大学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成 18 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの

(注 12-2) 個別の入学資格審査による認定を受けたことを証明する書類は、大学入試センター試験出願時に必要なので、必ず大学入試センター試験の出願までに、志望大学に個別の入学資格審査の申請をして交付を受けておいてください。個別の入学資格審査の申請方法は、各大学が定めているので、志望大学に問い合わせてください。

(注12-3) 個別の入学資格審査により認定された大学入学資格は、認定を行った当該大学のみ（個別の入学資格審査が学部・学科等ごとに実施されている場合には、当該学部・学科等のみ）の入学資格となります。

2 出願期間と出願方法等

(1) 出願期間

平成 17 年 10 月 3 日（月）～10 月 14 日（金）
(10月14日消印有効。10月15日以降の消印のものは、受理しません。)

(2) 出願方法

- ① 出願書類の提出方法は次表のとおりです。
- ② 書類に不備がある場合は、受理できないことがあります。
- ③ 出願方法について疑問がある場合は、なるべく早く大学入試センター事業第 1 課(→表紙)に照会してください。

区 分	出 願 書 類	提 出 方 法
高等学校*又は中等教育 学校の <u>卒業見込者</u> *盲・聾・養護学校の高等 部を含む。	①志願票 ②検定料受付証明書 (→p.18) *志願票にはり付ける。「受付局日附印」が 押印されていること。	学校経由出願 左記の出願書類を在学し ている学校に提出するこ と。 *通信制課程の場合も在学し ている高等学校に提出する こと。
上記以外の者 *上記学校の卒業者や他の 出願資格の者	①志願票 ②検定料受付証明書 (→p.18) *志願票にはり付ける。「受付局日附印」が 押印されていること。 ③出願資格を証明する書類 *封筒から出して書類のみを志願票と一緒に 提出すること。「開封無効」等の表示があ る場合でも大学入試センター試験の出願に 関しては、封筒から出してください。	個人直接出願 左記の出願書類を、この 受験案内に添付してある 封筒を使用して、必ず 「配達記録郵便」で郵送 すること。

(3) その他

郵便事故等、志願者本人の責めに帰すことができない事由により、出願期間内に
出願できなかった場合は、速やかに大学入試センターまで申し出てください。
なお、その際、郵便局の窓口で受け取った「配達記録郵便物受領証」が必要となりますので
大切に保管しておいてください。

3 受験特別措置

- (1) 大学入試センター試験の受験に際し、疾病・負傷や身体障害のために、解答方法、試験室、座席及び所持品等について、次表のような特別の措置を希望する者は出願時に申請してください。大学入試センターは、申請内容を審査の上、措置の可否や内容を決定します。この申請がなければ、各試験場では受験特別措置の準備をすることができません。
- 受験特別措置の対象となる者や措置の具体的な内容は「受験案内（別冊）」及び大学入試センターのホームページ（➡表紙）に掲載しています。

区 分	対 象 と な る 者	措 置 例
① 視覚障害	・点字による教育を受けている者 ・良い方の眼の矯正視力が 0.15 以下の者 ・両眼による視野について視能率による損失率が 90%以上の者 ・上記以外の視覚障害者	・点字による解答 ・文字による解答 ・拡大文字問題冊子の配付 ・拡大鏡等の持参使用 ・窓側の明るい座席を指定 ・照明器具の試験場側での準備
② 聴覚障害	・両耳の平均聴力レベルが 60 デシベル以上の者 ・上記以外の聴覚障害者	・手話通訳士の配置 ・注意事項等の文書による伝達 ・座席を前列に指定 ・補聴器の持参使用
③ 肢体不自由	・体幹の機能障害により座位を保つことができない者又は困難な者 ・両上肢の機能障害が著しい者 ・上記以外の肢体不自由者	・チェックによる解答 ・代筆による解答 ・介助者の配置 ・試験室を 1 階に設定 ・洋式トイレに近い試験室に指定 ・車椅子の持参使用 ・杖の持参使用 ・試験場への乗用車での入構
④ 病弱	・慢性の呼吸器、心臓、腎臓疾患等の状態が継続して医療・生活規制を必要とする程度の者又はこれに準ずる者	・別室の設定 ・試験室を 1 階に設定 ・杖の持参使用
⑤ その他	・①～④の区分以外のもので特別措置を必要とする者	・別室の設定 ・トイレに近い試験室に指定 ・座席を試験室の出入口に近いところに指定

(注) 日常生活において、ごく普通に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を持参して受験する場合も、受験特別措置の申請が必要となります。

- (2) 受験特別措置を希望する志願者は、早い時期に「受験案内（別冊）」を大学入試センター事業第 1 課（➡表紙）に請求し（大学等では配付していません。）、必ず出願時に申請してください。

次の①又は②の方法により請求してください。

① 郵便はがき（表面に「受験案内（別冊）請求」と朱書きし、裏面に氏名、現住所、連絡電話番号、在学（又は出身）学校名等を記入すること。）で請求する。

② 電話で請求する。

- (3) 志望大学との事前相談
障害の種類・程度によっては、大学・学部等において入学を志望する大学の個別試験や修学上（入学後の大学生活等）特別な配慮を必要とすることがありますので、入学を志望する大学と早めに連絡を取り、当該大学が定めている期日までに、十分相談してください。
- (4) 出願後の不慮の事故等による負傷者等の受験特別措置（➡p.32）
出願時に申請する受験特別措置のほか、出願後の不慮の事故等のための受験特別措置があります。

4 試験成績の本人開示

大学入試センター試験成績の開示（以下「成績開示」という。）は、出願時の志願者からの希望に基づき、志願者本人の住所に成績通知書を送付するものです。

(1) 成績開示の内容

受験した「教科名」「科目名」「試験区分（本・追再試験の別）」「得点（科目ごとの得点）」を成績通知書により通知します。

なお、『国語』は出題分野別に、『英語』は「筆記」と「リスニング」を別に表示します。

成績通知書（見本）

東京中央局
料金後納
郵便

〒193-0922
東京都八王子市千代田5-19-23
アオハレハウスA-2-103

駒場 太郎 殿
(111111-1111Y-000001)

書留

親展

〒153-8501
東京都目黒区駒場2丁目19番23号
独立行政法人大学入試センター事業第一課

(成績通知書の見方)

平成18年度大学入試センター試験成績通知書
平成18年04月16日

駒場 太郎 殿
独立行政法人大学入試センター
あなたの成績を下記のとおり通知します。

記
(1111111-1111Y)

教科名	科目名	題別	得点	備考
公民	現代社会	本	80	
国語	国語	本	152	
国語	近代以降の文章	本	75	
	古文	本	40	
	漢文	本	37	
外国語	英語	本	177	
外国語	リスニング	本	35	
理科①	生物I	追再	65	
数学①	数学I・数学A	追再	75	
数学②	数学II・数学B	追再	70	
理科②	化学I・A	追再	60	
理科③	—	—	—	

注1) 受験していない科目は、— (バー) で表示しています。

注2) 下欄は記入しないでください。

【内容に関する照会】

1 照会期間等
平成18年4月24日(月)から5月23日(火)までの間、配達記録郵便により受け付けます。
なお、電話による照会は一切受け付けません。

2 照会内容
成績通知書に記載されている「教科名」「科目名」「試験区分」「得点」とします。

3 照会方法
次の二つを同時の上、下記の照会先に配達記録郵便で送付してください。
○ 右の「成績通知書」部分を切り離し、備考欄に具体的な内容を記入
(照会する場合は、成績通知書を複写(コピー)して、保管しておくこと。)
○ 返信用封筒(長形3号の封筒に、現住所、氏名を記入し、290円分の切手を貼ったもの)

4 照会に関する回答
大学入試センターは、照会内容を調査した上で、「成績通知書」にその結果を記入して、本人あてに配達記録郵便で回答します。

照会先 〒153-8501
東京都目黒区駒場2丁目19番23号
独立行政法人大学入試センター事業第一課

成績通知書は再発行できませんので、大切に保存してください。

(2) 成績開示の時期

出願時に成績開示を希望した志願者には、平成18年4月16日(日)以降、4月下旬までに「成績通知書」を書留郵便で送付する予定です。

(3) 申請方法等

① 成績開示に係る手数料の払込み (→p.18)

成績開示を希望する志願者は、出願時に成績開示手数料(800円)を検定料と併せて払い込んでください。

なお、成績開示手数料を払い込んでいない場合は、成績開示は行いませんので十分注意してください。

② 志願票の記入 (→p.20)

成績開示を希望する志願者は、出願時に志願票の「⑤成績開示」欄に希望する旨を記入してください。

なお、出願時に成績開示を「希望しない」と申告した者は、出願後に成績開示を「希望する」に変更することはできません。

(4) 出願後の成績開示の希望等の確認

大学入試センターは、出願書類を受理後、11月上旬までに送付する「確認はがき」(→p.24)

に「成績開示の有無」「連絡先等」を明記しますので登録内容を確認してください。

ただし、成績開示を「希望しない」から「希望する」に変更することはできません。

(5) 大学入試センター試験終了後の「成績開示の希望の取りやめ」

① 成績開示の希望を取りやめる場合は、大学入試センター試験終了後から平成18年3月28日(火)(必着)までに届け出てください。

変更方法については、大学入試センターから12月中旬までに送付する「成績開示変更届」(→p.26)を使用し、「1 開示希望を取りやめる」を○で囲み、封筒(表面に「成績開示変更届」と朱書すること。)に入れて大学入試センター事業第1課(→表紙)に郵送してください。

なお、成績開示の希望を取りやめた場合であっても、成績開示手数料は返還しません。

② 成績開示の希望を取りやめた者は、再度、成績開示を希望することはできません。

(6) 大学入試センター試験終了後の「現住所の変更」 (→p.23)

大学入試センター試験終了後に成績通知書を送付する現住所を変更する場合は、平成18年3月28日(火)(必着)までに「成績開示変更届」(→p.26)を必ず使用し、「2 現住所を変更する」を○で囲み、変更後の現住所を記入の上、封筒(表面に「成績開示変更届」と朱書すること。)に入れて大学入試センター事業第1課(→表紙)に郵送してください。

5 検定料及び成績開示手数料の払込方法

(1) 検定料及び成績開示手数料

受験教科数、成績開示（手数料 800 円）の希望の有無により、払込金額は次の 4 種類になります。受験案内に添付された払込書のうちの 1 種類を使用して、検定料等を払い込みます。

- (2) 「2 教科以下受験」を申告して出願した者は、出願後、3 教科以上の受験に変更することはできませんので、注意してください。なお、3 教科以上の受験として出願した者が、試験当日に 2 教科以下を受験することはできますが、検定料は返還されません。

区 分	成績開示を希望する場合	成績開示を希望しない場合
3 教科以上を受験する場合	18,800 円	18,000 円
2 教科以下を受験する場合	12,800 円	12,000 円

*国語、地理歴史、公民、数学、理科、外国語の 6 教科があります。数学は①と②、理科は①と②と③のグループ別の試験時間帯がありますが、2 グループ又は 3 グループのすべてのグループを受験する場合であってもそれぞれ数学 1 教科、理科 1 教科と数えてください。

(3) 払込期間

平成 17 年 9 月 1 日（木）～10 月 14 日（金）（出願期間は 10 月 3 日～10 月 14 日）

(4) 払込場所

「郵便局の受付窓口」又は「払込書裏面の取扱銀行の受付窓口」

*ATM（現金自動預払機）は使用できません。必ず受付窓口で払い込んでください。

- (5) 郵便局や「払込書」の裏面記載の取扱銀行の本店・支店以外から検定料を払い込んだ場合は、振込手数料が志願者本人の負担となりますので注意してください。

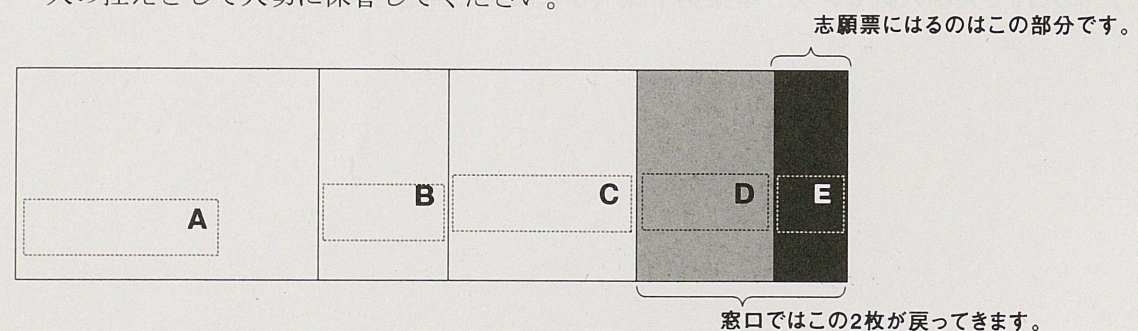
(6) 払込方法（下記の払込書イメージ図を参照）

- ① この受験案内に同封されていた 4 種類の払込書の中から、受験教科数等に応じた金額用の払込書を使用してください。

- ② 「払込書」は 5 つの部分からなっており、それぞれの「志願者」欄には、**A～E** の記号が印刷されています。それぞれ※印の欄に、志願者（本人）の氏名（漢字、フリガナ）を記入してください。また、**A** 及び **C** には、住所、電話番号も記入してください。

- ③ 銀行で払い込む場合は、振込先欄に銀行名、支店名も記入してください。

- ④ 払込後は、**D** 及び **E** を受付窓口から受け取ります。必ずその場で、「受付局日附印」が押されていることを確認してください。**E** は志願票の所定欄にはり付けてください。**D** は本人の控えとして大切に保管してください。



(7) 出願に際しての留意事項

- ① 志願票に検定料等の払込済の**E**「検定料受付証明書」をはり付けた後に、志願票の記入誤り等に気付き、やむを得ず新しい志願票に書き替えなければならない場合でも、検定料は二重に払い込まないでください。その場合は、払込済の**E**「検定料受付証明書」を志願票ごと切り取って、新しい志願票の表面にはり付けてください。

- ② **E**「検定料受付証明書」を紛失した場合、代わりに**D**「郵便振替払込金受領証」を志願票の裏面にはり付け、表面のはり付け欄には、「裏面に受領証がはってあります。」と記入してください。

- ③ 受験教科数及び成績開示について、志願票にはり付けてある**E**「検定料受付証明書」の払込額と志願票の記入に相違があった場合は、**E**「検定料受付証明書」の払込済額に従い受け付けます。

- ④ 検定料等が払い込まれていない場合又は払込済の**E**「検定料受付証明書」が志願票の所定の欄にはり付けていない場合は、出願を受理しません。

- (8) 出願書類を受理した後は、次の場合を除き、いかなる理由があっても払込済の検定料及び成績開示手数料は返還しません。

① 検定料等の返還請求ができる場合

ア 検定料等を払い込んだが大学入試センターに出願しなかった（出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった）場合

イ 検定料等を誤って二重に払い込んだ場合

② 返還請求の方法

便せん等を使って、次のア～オを明記した検定料返還請求願を作成し、必ず**E**「検定料受付証明書」を添付して大学入試センター会計課（〒153-8501 東京都目黒区駒場 2 - 19 - 23）へ郵送してください。（返還時期は、平成18年3月末を予定しています。）

大学入試センター試験検定料返還請求願

ア 返還請求の理由
イ 氏名（フリガナ）
ウ 現住所
エ 連絡電話番号
オ 高等学校等コード

6 志願票の記入方法

(1) 記入上の注意について

- ① 「志願票」用紙に貼付されている記入例を参照し、誤りがないように記入してください。
- ② 「志願票」は、必ず志願者本人が黒又は青のボールペンで丁寧に記入してください。
(身体障害者等の志願者で記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。)
- ③ 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に訂正してください。(修正内容が明確に分かるようであれば、文字がマスからはみ出ても構いません。訂正印は不要。)

(2) 各欄の取扱いについて

「①高等学校等コード」欄

高等学校、中等教育学校、盲・聾・養護学校、高等専門学校(第3学年修了者)の卒業者及び卒業見込者は、「高等学校等コード表」(→p.54-72)により、出身学校のコードを記入してください。その他の志願者は、該当する出願資格のコード(→p.72)を記入してください。

「出身学校名」欄にはそれぞれの学校名を記入してください。

なお、高等学校卒業程度認定試験の合格者等は「高卒認定」と記入し、大学入学資格検定合格者は「大検」と記入してください。

*出身の高等学校等の学校名が変更となった場合、変更後の「高等学校等コード」「学校名」を記入してください。また、廃校となった場合、その高等学校の所在していた都道府県の「上記以外の高等学校等」のコードを記入してください。

「④受験教科数」欄

2教科以下の受験を希望(2教科以下の検定料で出願)する場合のみ、「2教科以下受験」を○で囲んでください。なお、2教科以下の受験として出願した者は、出願後、3教科以上の受験に変更することはできません。

「⑤成績開示」欄

大学入試センター試験の成績開示を希望する場合は、「1希望する」を、希望しない場合は、「2希望しない」を○で囲んでください。

なお、出願後、成績開示を「希望しない」を、成績開示を「希望する」に変更することはできません。(→p.17)

「⑧性別」欄

試験場を決定する上で重要な事項ですので、必ず記入してください。

「⑨生年月日」欄

記入漏れが多いので注意してください。

「⑩連絡電話番号」欄

自宅の電話番号を記入してください。確実に連絡が取れるのであれば、自宅以外の下宿、寮、実家の電話番号又は携帯電話等の電話番号を記入しても構いません。

「⑪課程」「⑫学科」「⑬卒業見込・卒業の別」欄

高等学校*卒業見込者及び卒業者のみ該当する部分を○で囲んでください。

*中等教育学校後期課程、盲・聾・養護学校の高等部を含む。⑭⑮においても同じ。

「⑭入学年」欄

⑬で「1卒業見込」の文字を○で囲んだ高等学校卒業見込者は、「⑭入学年」欄に入学年*を記入してください。卒業者は記入不要です。

*中等教育学校卒業見込者は、後期課程に進級した年を記入してください。

【例】平成15年4月入学は

1	5
---	---

「⑮卒業年」欄

⑬で「2卒業」の文字を○で囲んだ高等学校卒業者は、「⑮卒業年」欄に卒業年を記入してください。卒業見込者は記入不要です。

【例】平成17年3月卒業は

1	7
---	---

卒業年が平成でない場合も、元号に関係なく卒業年の数字を記入してください。例えば、昭和62年卒業の場合は、「62」と記入してください。

「⑯左記以外の出願資格」欄

志願者は、該当する出願資格を○で囲んでください。「⑪課程」欄から「⑮卒業年」欄までは記入しないでください。

専修学校の高等課程の修了(見込)者等は、「3文部科学大臣の指定した者」を○で囲んでください。

「⑰新旧教育課程の別」欄

自分が「1新教育課程履修者」又は「2旧教育課程履修者」のいずれに当てはまるのかを確認し、該当する方を○で囲んでください。(→p.4)

(3) 「別冊子試験問題の配付希望」欄の記入について

「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」「韓国語」の問題冊子の配付を希望する場合は、必ずこれらの科目の文字を○で囲んでください。(→p.39)

記入しなかった場合は、これらの科目の問題冊子が配付されませんので、十分注意してください。

(別冊子の配付を希望した場合でも、「数学②」「数学Ⅱ」「数学Ⅱ・数学B」)や「外国語[英語(筆記)]」の問題冊子も配付されますので、これらに掲載された科目を選択解答することもできます。)

(4) 「受験希望教科・科目」欄の記入について

出願時点での受験希望の教科・科目の文字を○で囲んでください。この欄は、試験場設定等の基礎資料となります。なお、実際に受験する教科・科目は、試験当日、試験場で変更することができます。その場合、変更の手続きはありません。

例えば、地理歴史で「世界史 A」を受験希望した者が、試験当日、「日本史 B」に変更することや、3 教科以上の受験として出願した場合で、国語、地理歴史、外国語の「3 教科」を受験希望した者が、試験当日、公民、数学、理科を加えて受験することもできます。

ただし、2 教科以下の受験として出願した者は、3 教科以上を受験することはできません。

(5) 「現住所」欄の記入について

- ① 出願資格にかかわらず、志願者全員が必ず記入してください。
- ② ここで記入する「現住所」は、必ずしも住民票に記載された住所である必要はありません。
- ③ 団地・アパート等に居住している者は、棟番号、戸番まで必ず記入してください。知人宅に下宿している場合は、必ず「〇〇〇〇様方」まで記入してください。
- ④ コンピュータ登録は「㊸カタカナ・数字等記入」欄により行いますので、必ず正確に記入してください。（1 マスに 1 字ずつ記入し、濁点及び半濁点は 1 マスとして使用すること。）
- ⑤ 「㊸カタカナ・数字等記入」欄で、1 行に入らない場合は区切りのいいところで改行してください。



1 出願後の留意事項

(1) 氏名、現住所、連絡電話番号の変更

出願後に、氏名、現住所、連絡電話番号に変更があった場合は、大学入試センター事業第 1 課（→表紙）に届け出てください。届出の方法は、次表のとおり届出時期及び出願時の成績開示の希望の有無で異なります。

届出の提出時期	提出方法	
志願票提出後から大学入試センター試験前日まで	「郵便はがき」に次の事項を明記し、速達郵便で届け出る。 ① 変更した内容（新・旧が分かるように明記する。） ② 氏名（フリガナ）、現住所（フリガナ）、連絡電話番号、高等学校等コード、学校名（高等学校又は中等教育学校出身者以外の者は出願資格） ＊はがきの表面に「〇〇〇〇変更届」と朱書してください。	
大学入試センター試験終了後	成績開示を希望する者	成績開示を希望しない者
	現住所の変更のみ届け出る。 ＊「成績開示変更届」に必要事項を明記し、封筒に入れて郵送で届け出る。（→p.17）	届出の必要なし。

(2) 市町村合併等による住所表記の変更の場合は、届出の必要はありません。

(3) 出願後に、現住所を変更しても、試験場は変更できません。（→p.30）

(4) 受験票到着後に氏名を変更した場合は、受験票等の再発行の手続きが必要となりますので、必要な手続きを行ってください。（→p.28）
なお、現住所、連絡電話番号の変更の場合は、再発行の手続きはありません。

2 確認はがき

(1) 確認はがきの送付

大学入試センターは、志願票の記入事項をコンピュータに登録し、その主要事項を「確認はがき」に記載して、10月下旬から11月上旬にかけて次表のとおり送付します。登録内容に誤りがないか確認してください。

なお、確認はがきが11月10日(木)までに届かない場合は、必ず大学入試センター事業第1課(→表紙)に電話で照会してください。

区 分	送 付 方 法
高等学校卒業見込者など学校を經由して出願した者（ただし、下欄②の者を除く。）	在学している学校を經由して送付します。
① 受験案内に添付された封筒で個人出願した者	本人に直接送付します。
② 高等学校等の通信制課程の卒業見込者	

確認はがき（表面）

高等学校等 コード	13440G 西多摩
教育課程 性別	新教育課程履修者（平成15年入学） 男
生年月日	昭和62年10月02日
受験教科数	2教科以下受験
別冊子試験問 題の配付希望	ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語 工業数理、簿記、情報関係基礎
成績開示の有無	希望する
連絡先等	042-395-9999 〒100-0013 東京都千代田区霞が関 3-2-2

郵便はがき

見本

東京中央局
料金後納
郵便便

重
要

西多摩高等学校

(コマハ 太郎)

駒場 太郎 殿

(70000011-010001)

〒153-8501
東京都目黒区駒場2丁目19番23号
独立行政法人 大学入試センター事業第一課
電話 03-3465-8600

(2) 登録事項の確認について

- ① 確認の結果、登録事項に誤りがなかった場合は、返送する必要はありません。
- ② 氏名（フリガナ）について、コンピュータで表記できない文字については文字が置き換えられるか、カタカナ等で表記される場合があります。
また、住所についても、一部カタカナで表記される場合がありますが、これらは登録の誤りではありません。

- ③ 別冊子となっている「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」「ドイツ語」「フランス語」「中国語」及び「韓国語」の試験問題の配付を希望した者は、別冊子試験問題の配付希望欄に「当該科目名」が表示され、希望しない者には「なし」と表示されます。

- ④ 登録事項に誤りがあった場合は、誤りがあった箇所を「赤のボールペン」で修正した「確認はがき」を封筒に入れて、速達郵便で受領日を含めできる限り2日以内に大学入試センター事業第1課（→表紙）に返送してください。
- なお、大学入試センターでは、修正した「確認はがき」の再送付は行いませんが、登録内容を変更した後に受験票を送付しますので、受験票で確認してください。

(3) 置換文字の例

表記できない文字	置換後の文字	表記できない文字	置換後の文字
邊・邊・邊 _他	邊 又は 邊	崎 _他	崎 又は 崎
濱・濱・濱 _他	濱	槁・槁 _他	橋 濱 槁 槁
廣・廣・廣 _他	廣	臺 _他	臺 廣
高	高	辻	辻 高
吉	吉	茂	茂 吉
土	土	祐	祐 土
角	角	才	才 角
柳	柳	小文字のカタカナ (ツ, ヤ, ユ, ヨ等)	大文字のカタカナ ナ

3 受験票・写真票・成績請求票・成績開示変更届等

(1) 受験票等の送付

大学入試センターは、志願票の記入内容を確認した後、下の見本のような「受験票」「写真票」「成績請求票」「成績開示変更届」を「受験上の注意」とともに、12月上旬から中旬にかけて次表のとおり送付します。受験票等が12月19日（月）までに届かない場合は、必ず大学入試センターに再発行を申請してください。（→p.28）

区 分	送 付 方 法
高等学校卒業見込者など学校を経由して出願した者 (ただし、下欄②の者を除く。)	在学している学校を経由して送付します。
① 受験案内に添付された封筒で個人出願した者 ② 高等学校等の通信制課程の卒業見込者	本人に直接送付します。

「受験票」「写真票」「成績請求票」「成績開示変更届」(見本)

【受験票】

(①大学入試センター試験当日持参 ②各大学の個別学力試験受験時に持参
③各大学の入学手続に必要)

【写真票】

(大学入試センター試験当日持参)

平成18年度大学入学者選抜大学入試センター試験受験票
指定された試験場以外では、いかなる理由があっても受験はできません。

試験場名 東工科大学第1試験場	試験場コード 200011	受験番号 1001K	発行 日 平成18年10月02日
所在地 東京都目黒区駒場2-19-2	試験当日の電話03-3465-8600	上履き持参	貸 借 置
道 順 京王電鉄井の頭線「駒場東大前駅」西山下、徒歩5分	受験教科数 2	新学習課程履修者	

この受験票は、各大学の入学
手続等に必要です。
大切に保管してください。

西多摩高等学校

(コマハ・タロウ)
駒場 太郎 殿
(134406-200011-010001)



写真
(4cm×3cm)
写真の裏に氏名を
記入の上、あやう
にめしあかりを
つけてください。

(氏 名)
駒場 太郎

関係行進大 大学入試センター
〒153-8501
東京都目黒区駒場2丁目9番21号
電話 03-3465-8600

平成18 大学入試センター試験写真票
受験票番号 (0001)

写真
(4cm×3cm)
写真の裏に氏名を
記入の上、あやう
にめしあかりを
つけてください。

(氏 名)
駒場 太郎

写真票
(4cm×3cm)
写真の裏に氏名を
記入の上、あやう
にめしあかりを
つけてください。

(氏 名)
駒場 太郎

1 この写真票は、受験票とともに必ず持参してください。
2 この写真票は、試験時間内に回収します。

関係行進大 大学入試センター
〒153-8501
東京都目黒区駒場2丁目9番21号
電話 03-3465-8600

平成18 大学入試センター試験写真票
受験票番号 (0001)

写真
(4cm×3cm)
写真の裏に氏名を
記入の上、あやう
にめしあかりを
つけてください。

(氏 名)
駒場 太郎

【成績請求票】

(切り離して、個別学力試験に出願する際、出願書類にはり付けて提出)

【成績開示変更届】

(成績開示を取りやめる場合及び成績通知書の送付先を変更する場合に使用)

(2) 受験票・写真票・成績請求票・成績開示変更届の受領後の取扱い

① 受験票・写真票の取扱い

ア 受験票と写真票にはる写真（白黒・カラーを問いません。）は、縦 4 cm・横 3 cm の大きさで試験日前 3 か月以内に撮影した上半身無帽の写真（裏に氏名を書くこと。）を 2 枚用意してください。なお、試験時間中に眼鏡をかける者は、眼鏡をかけて撮影してください。

イ 受験票と写真票の所定欄に写真をしっかりとはり付け、自署欄へ志願者本人が氏名を記入しておいてください。（身体障害者等で記入が困難な場合は、保護者等が記入してください。）

ウ 受験票と写真票は、大学入試センター試験当日、必ず持参してください。

エ 受験票は、各大学の個別学力試験及び入学手続の際にも必要となりますので、大切に保管しておいてください。詳しくは各大学の募集要項等により十分確認してください。

② 国公立大学用成績請求票の取扱い

ア 各大学に出願する際、各大学の募集要項をよく読み、指定されている成績請求票をはり付けて出願してください。

イ 大学入試センター試験を課さない国公立大学の推薦入学に出願する場合は、「国公立推薦入学用」の成績請求票をはる必要はありません。（国公立大学の推薦入学は、1つの大学・学部にしかな出願できないので注意してください。）

③ 私立大学・短期大学用成績請求票の追加発行

私立大学及び公私立の短期大学に出願する際に使用する、「私立大学・短期大学用成績請求票」を当初発行の 11 枚を超えて必要とする場合は、便せん等を使って次のア及びイの事項を明記した追加発行申請書を作成し、ウを同封して速達郵便で申請してください。大学入試センターからは、11 枚を単位として追加発行します。あらかじめ不足が分かっている場合は、早めに追加発行申請をしてください。

ア 私立大学・短期大学用成績請求票の不足枚数

イ 氏名（フリガナ）、生年月日、現住所、連絡電話番号、高等学校等コード、学校名
（高等学校又は中等教育学校出身者以外の者は出願資格）

ウ 返信用封筒（長形 3 号：縦 23.5 cm・横 12 cm、表面に現住所・氏名を記入し、560 円分の切手（配達記録郵便・速達料金を含む。）をはる。）

エ 申請先 大学入試センター事業第1課 (→表紙)

④ 成績開示変更届の取扱い

大学入試センター試験終了後に、成績開示希望を取りやめたい場合及び志願票に記載した現住所（成績通知書の送付先現住所）を変更する場合は、この成績開示変更届により行ってください。

なお、試験の前日（平成 18 年 1 月 20 日）までの現住所変更は、「郵便はがき」により届け
出てください。（出願後の留意事項→p.23）

- (3) 「受験上の注意」について
「受験上の注意」は、大学入試センター試験受験に当たっての重要な事項が掲載されている文書です。よく読んで受験の準備をしてください。

(4) 受験票・写真票・成績請求票・成績開示変更届の再発行

- ① 万一、ア～オに該当する場合は、受験票、写真票、成績請求票（推薦、前、後、公中、2 募、私・短）、成績開示変更届の全部又は一部を種別ごとに再発行しますので、速達郵便で大学入試センター事業第 1 課（→表紙）に申請してください。

ア 受験票・写真票・成績請求票・成績開示変更届が、12月19日（月）までに届かない場合（不着）

イ 氏名に変更があった場合

ウ 氏名、性別、生年月日に誤記があった場合

エ 汚損又は破損した場合

才 紛失した場合

(注1) 再発行した受験票等は、当初発行したものと用紙の色が異なります。

(注2) 「現住所の変更・誤り」の場合は、再発行申請の必要はありません。

- ② 再発行を受けた種別のうち、「私立大学・短期大学用成績請求票」以外は、当初発行のものは無効となります。

- ③ イ～エの理由による場合は、再発行申請時に当初発行された受験票等を大学入試センター事業第1課（→表紙）に返送してください。

④ 再発行申請の必要書類

ア 受験票等再発行申請書（次ページをコピーしたものに必要事項を記入する。）

*大学入試センター試験終了後に受験票を再発行申請する場合は、写真欄に写真1枚をはり付け、必ず署名すること。

イ 返信用封筒（長形 3 号：縦 23.5 cm・横 12 cm、表面に現住所・氏名を記入し、560 円分の切手（配達記録郵便・速達料金を含む。）をはる。）

ウ 当初発行の受験票等（不着・紛失を除く。）

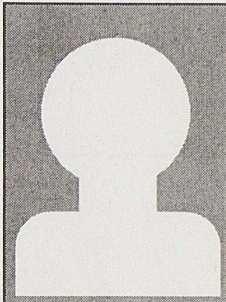
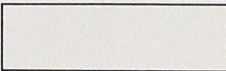
*受験票等が、12月19日（月）までに届かない場合（不着）の再発行申請は、返信用封筒は必要ありません。

- ⑤ 大学入試センターは、申請内容を審査の上、再発行し本人に送付します。

(5) その他の留意事項

大学入試センター試験終了後の平成 18 年 1 月 23 日（月）から 1 月 29 日（日）の間は、追加発行及び再発行業務は行いません。この期間に申請があったものについては、1 月 30 日（月）から本人あてに送付します。

大学入試センター試験 受験票等再発行申請書

申請理由	該当する理由を○で囲み、記述欄があるものは内容等を記入すること。 1. 不着 2. 紛失 3. 汚損 4. 破損 5. 氏名・性別・生年月日の誤記（修正内容： _____） 6. 氏名変更 { 修正内容： 理由： } 7. その他（理由： _____） *1. 不着，2. 紛失以外の理由の場合は，所持している受験票等を申請の際同封すること。					
発行種別	再発行が必要なものに○を付してください。（➡p.26）なお，成績請求票は種別ごとに再発行するので必要な種別に正確に○を付してください。 () 1. 受験票 () 2. 写真票（大学入試センター試験受験後は，再発行不要です。） () 3. 成績請求票 国公立推薦入学用 () 4. 成績請求票 国公立前期日程用 () 5. 成績請求票 国公立後期日程用 () 6. 成績請求票 公立大学中期日程（旧C日程）用 () 7. 成績請求票 第2次募集用 () 8. 成績請求票 私立大学・短期大学用 () 9. 成績開示変更届（変更は，1回限りとします。）					
(フリガナ)						
氏 名						
生年月日	大正・昭和・平成 年 月 日					
現 住 所	〒					
電話番号	— —					
高校コード						学校名 学校
写 真	大学入試センター試験終了後に「受験票」の再発行を申請する場合は，「写真」と「署名」が必要となります。 ここに，縦 4cm×横 3cm の写真をはり付けてください。 ここに，受験者本人が署名してください。 ➡  ➡ 					

（再発行申請の際、コピーして使用してください。）

4 試験場の指定

- (1) 各志願者の試験場は、原則として都道府県を単位とする次ページの「試験地区区分表」に基づき設定した試験場の中から、大学入試センターが志願者数の分布等を勘案し、指定します。
- (2) 大学入試センターが指定する試験場は、次表のとおり出願資格によって異なります。

出 願 資 格	指定する試験場	備 考
高等学校（中等教育学校，盲・聾・養護学校の高等部を含む。）卒業見込者 *ただし，下欄②を除く。	原則として在学する学校が所在する試験地区内の試験場	「試験地区」は，原則として都道府県を単位とする。ただし，
① 高等学校（中等教育学校，盲・聾・養護学校の高等部を含む。）卒業業者等 ② 高等学校通信制課程の卒業見込者	原則として志願票に記入された現住所の試験地区内の試験場	北海道 岩手県 埼玉県 神奈川県 大阪府 兵庫県 島根県 長崎県 鹿児島県 沖縄県 にあつては，次ページの「試験地区区分表」で定めるとおりとする。

- (3) 各志願者の試験場は、受験票に記載して通知します。「所在地」「道順」を確認し、可能な限り下見をしてください。
- (4) 指定された試験場以外では、いかなる理由があっても受験はできません。
- (5) 出願後の現住所変更による試験場の変更はできません。

(6) 試験地区区分表（試験地区名）

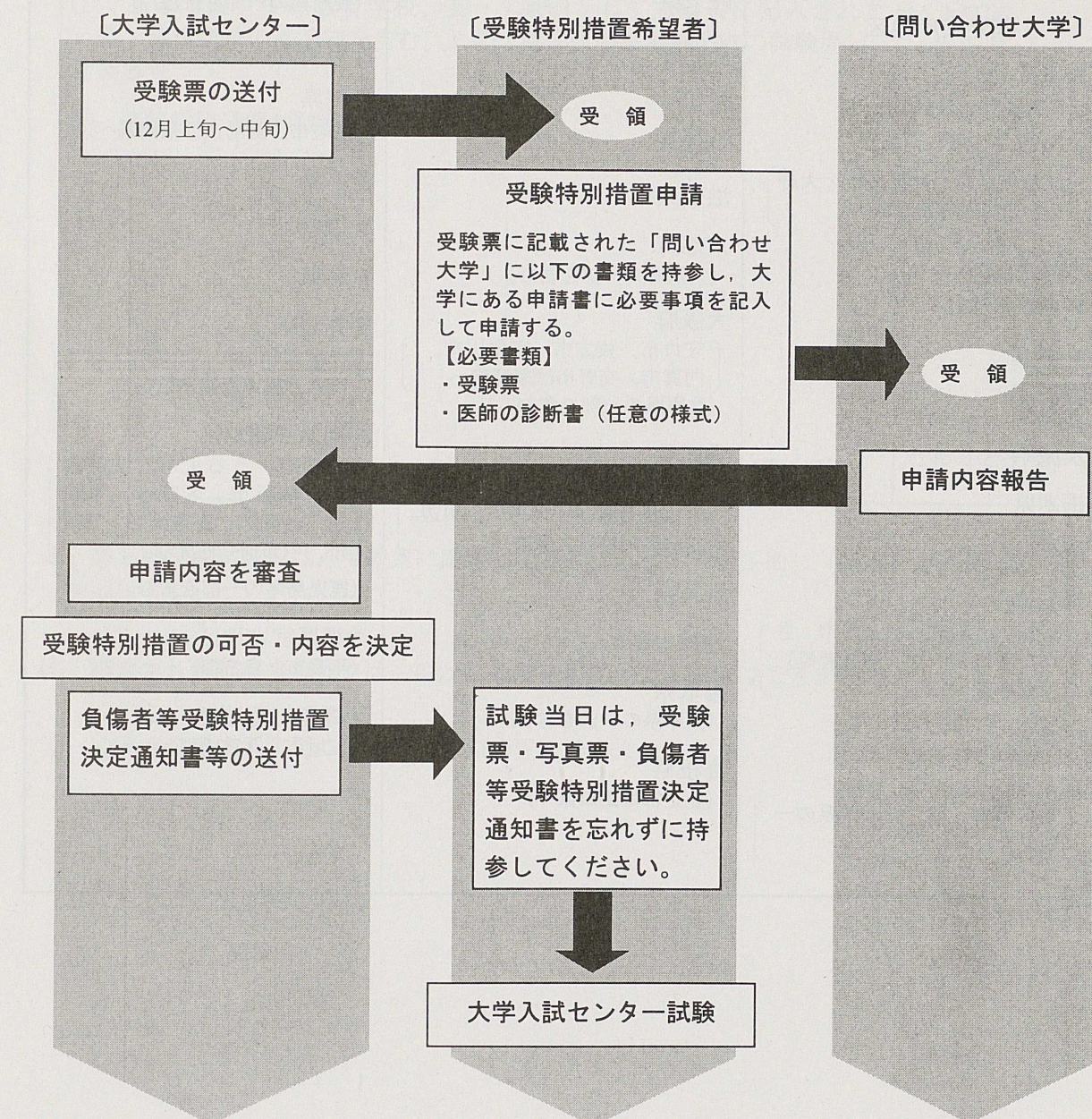
北海道石狩支庁地区 〃 空知支庁地区 〃 上川・宗谷・留萌支庁地区 〃 後志支庁地区 〃 檜山・渡島支庁地区 〃 胆振・日高支庁地区 〃 十勝支庁地区 〃 根室・釧路支庁地区 〃 網走支庁地区	神奈川県 〔横浜市鶴見区・青葉区・都筑区，川崎市は東京都へ〕 新潟県 富山県 石川県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 愛知県 三重県 滋賀県 京都府 〔大阪府の一部を含む。〕 大阪府 〔守口市，枚方市，寝屋川市，門真市，交野市は京都府へ（兵庫県の一部を含む。）〕 兵庫県 〔美方郡香美町・浜坂町・温泉町は鳥取県へ，川西市，川辺郡猪名川町は大阪府へ〕 奈良県 和歌山県 鳥取県 〔兵庫県の一部を含む。〕 島根県 〔鹿足郡は山口県へ〕	岡山県 広島県 山口県 〔島根県の一部を含む。〕 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 福岡県 〔長崎県の一部を含む。〕 佐賀県 長崎県 〔壱岐市，対馬市は福岡県へ〕 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県 〔大島郡和泊町・知名町・与論町は沖縄県那覇地区へ〕 沖縄県那覇地区 〔那覇市，うるま市，宜野湾市，浦添市，名護市，糸満市，沖縄市，豊見城市，国頭郡，中頭郡，島尻郡（鹿児島県の一部を含む。）〕 沖縄県宮古地区 〔平良市，宮古郡〕 沖縄県石垣地区 〔石垣市，八重山郡〕
青森県 〔岩手県の一部を含む。〕 岩手県 〔久慈市，九戸郡種市町・大野村・野田村は青森県へ〕 宮城県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県 〔草加市，蕨市，鳩ヶ谷市，さいたま市の一部（卒業業者等）は東京都へ〕 千葉県 東京都 〔埼玉県の一部，神奈川県の一部を含む。〕		

5 出願後の受験特別措置

(1) 大学入試センター試験の出願後に不慮の事故等（交通事故、部活動中の事故、発病等）のため受験特別措置を希望する者には、大学入試センターで審査の上、受験案内（別冊）に準じた受験特別措置を決定します。

なお、申請が試験直前であったり、申請内容への対応が直ちにできないような場合には、希望する措置が行えないこともありますので、御了承ください。

(2) 不慮の事故等のため受験特別措置を希望する場合は、受験票の「問い合わせ大学」欄に記載された大学に本人又は代理人が「受験票」及び「医師の診断書」を持参し、申請してください。大学入試センターでは、「問い合わせ大学」から回付された書類を審査して、措置を決定し、志願者に通知します。



D リスニングテスト

1 リスニングテストの概要

(1) 実施教科・科目

リスニングテストは外国語『英語』の一領域として実施します。外国語において『英語』を選択する受験者は、筆記試験とリスニングテストの双方を受験してください。

なお、『英語』以外の外国語の筆記試験を受験した場合、リスニングテストを受験することはできないので注意してください。

(2) 試験・解答時間

リスニングテストでは、試験時間 60 分の中で、IC プレーヤー等の配付や音声確認が行われた後、30 分間で音声問題を解答します。

なお、筆記試験とリスニングテストの間には、トイレ等のための時間が設けられています。

(3) 実施方式

- ① 各受験者に、問題冊子と解答用紙のほか、「ICプレーヤー」「イヤホン」及び「音声メモリー（音声問題）」を配付します。（→表紙）
- ② 解答に先立ち、監督者の指示に従い、IC プレーヤーから音声は正常に聞こえるかどうかの確認を行います。万一、音声は正常に聞こえないなどの不具合がある場合は、この時点で IC プレーヤーを交換します。
- ③ 受験者は、監督者の指示に従い IC プレーヤーを操作し、音声問題を聞き取り、設問ごとに解答用紙にマークします。（英語の音声は 2 回流れます。）質問文と選択肢は、すべて問題冊子に印刷されています。
- ④ 解答をとりあえず問題冊子に記入しておき、後でまとめて解答用紙に転記する時間は用意されていないので注意してください。

(4) リスニングテストにおける受験特別措置

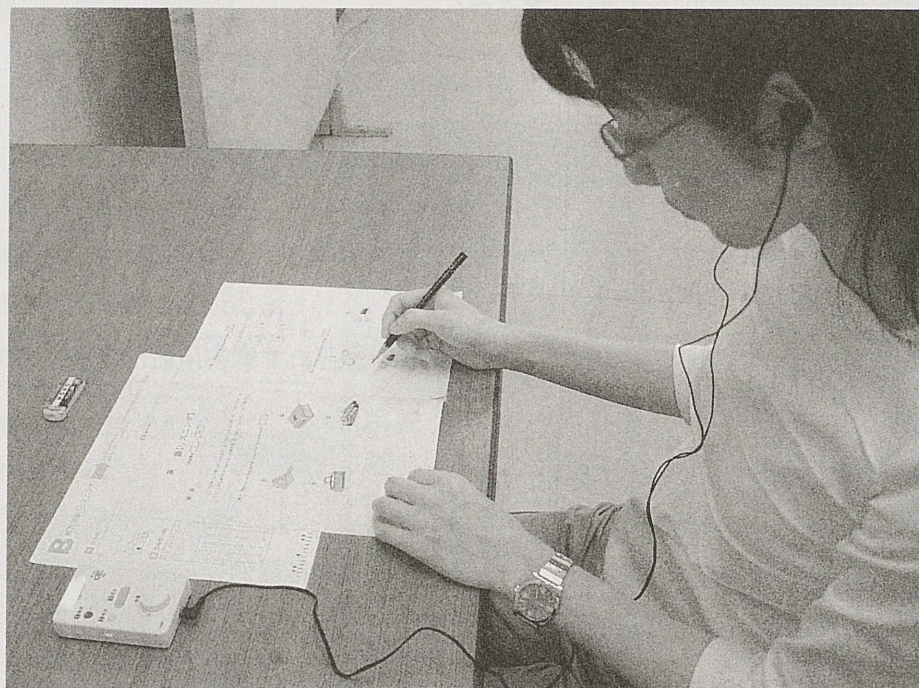
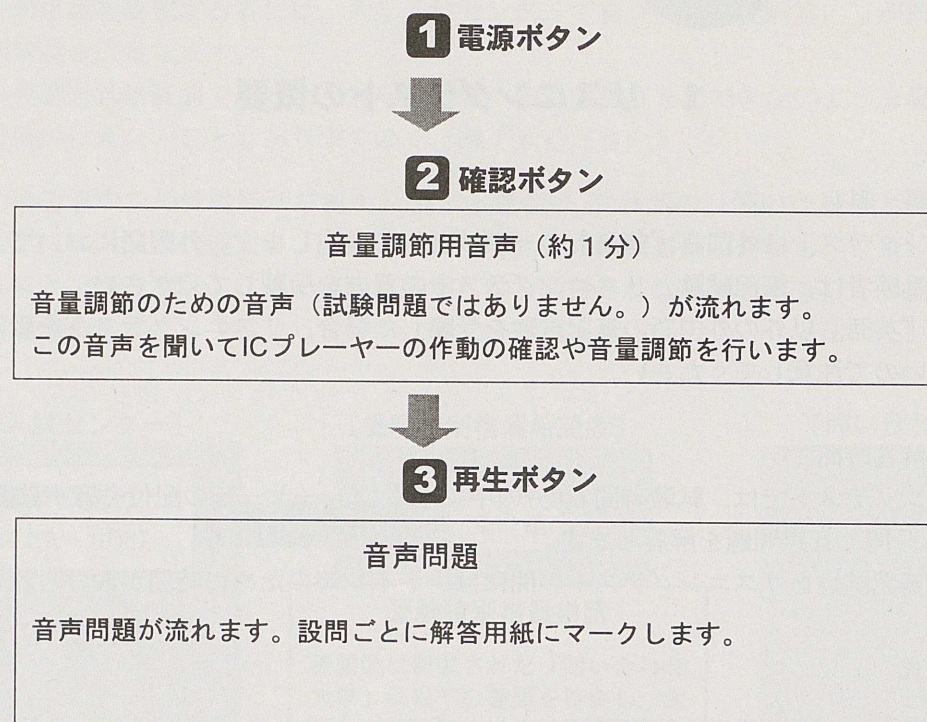
リスニングテストにおいて特別な配慮を必要とする者については、次の例のような受験特別措置を講ずることとしています。14 ページに例示した措置例と同様、受験特別措置の申請が必要となります。

【例】

- ・ 頻尿等の受験者に対する別室の設定
- ・ 外耳の形状によりイヤホンを装着することができない場合のヘッドホン等の使用
- ・ 重度難聴者に対するリスニングテストの免除

(5) リスニングテストの流れ

リスニングテストは、**監督者の指示に従い**、ICプレーヤーの3つのボタンを番号の順に1度ずつ押すことで進行します。



*ICプレーヤーの操作方法等は、大学入試センターのホームページ（→表紙）にも掲載していますので参照してください。

(6) ICプレーヤーの操作

- ① ICプレーヤーは、「**1 電源**」「**2 確認**」「**3 再生**」の順番を守らないボタン操作は受け付けません。
- ② 操作は監督者の指示に従って行います。
- ③ ICプレーヤーには「一時停止」「早送り」「巻き戻し」の機能はありません。
- ④ 音声は「音量調節用音声（**2**ボタン）」と「音声問題（**3**ボタン）」とに分かれています。
- ⑤ 音声問題には、問題冊子を読んだり、解答するための音声の流れていない時間も設定されています。
- ⑥ 音量は、音声問題再生中でも調節可能です。

2 リスニングテスト受験上の注意

- (1) リスニングテストは、遅刻限度の取扱いが他の試験時間とは異なり、**試験開始時刻までに入室していない場合は受験することができない**ので十分注意してください。
- (2) リスニングテストは、受験者が個々に音声を聞き取りながら解答する試験です。他の受験者の聞き取りに支障をきたす不必要な音をたてることのないよう注意してください。
- (3) 携帯電話は、たとえマナーモードに設定している場合でも試験室に入る前に、電源を切っておいてください。
- (4) 携帯電話のアラームの設定は解除しておいてください。電源を切っていてもアラームが鳴ることがあります。
- (5) 時計のアラームや時報の設定は解除しておいてください。
- (6) リスニングテスト中に日常的な生活騒音（航空機、自動車等の騒音、風雨の音、空調の音など）が発生した場合でも救済措置は行いません。各設問の音声は2回流れ、音量はいつでも調節することが可能です。
- (7) リスニングテスト中に退室することのないよう、トイレ等は試験開始前にあらかじめ済ませておいてください。
- (8) 解答時間中の質問は、一切受け付けません。
- (9) 解答時間中に、万一、IC プレーヤーの故障等が発生した場合は、黙って手を高く挙げて、監督者に知らせてください。
- (10) 試験終了後、問題冊子とともに、IC プレーヤー、イヤホン及び音声メモリーを持ち帰ることができます。

3 再テスト

- (1) 解答時間中に、万一、IC プレーヤーが故障した場合や、問題冊子に印刷不鮮明、ページの乱丁・落丁があった場合、不慮の事故等により試験を続行することができない場合など、監督者の指示で試験を中止することがあります。この場合、リスニングテスト終了後、別の IC プレーヤーにより再テストを実施しますので、リスニングテスト終了まで静かに待機してください。
- (2) 解答時間中に、体調不良等により退室が必要となる受験者がいる場合は、監督者から周囲の受験者に対し、試験の中止を指示することがありますので、その際は、監督者の指示に従ってください。
なお、この場合も、中止を指示された受験者は再テストを受験することができます。
- (3) 再テストにおいては、当初解答していたものと同じ試験問題を使って、中断が発生した以降の設問のみを解答することとなります。
- (4) IC プレーヤーの故障を申し出た受験者の機器一式は、調査のためすべて回収します。調査の結果、虚偽の申出が判明した場合は不正行為となることがあります。

E 試験

1 受験に当たっての主な注意事項

- (1) 試験当日の注意事項
 - ① 試験場は受験票で指定しますので、指定された試験場で受験してください。指定された試験場以外では、いかなる理由があっても受験はできません。
 - ② 受験票及び写真票は、試験当日必ず持参してください。
 - ③ 試験開始時刻に遅刻した場合は、試験開始時刻後20分以内の遅刻に限り、受験を認めます。ただし、リスニングテストは、試験開始時刻までに入室していない場合は受験することができません。
 - ④ 自動車、バイク等での試験場構内への乗り入れを禁止します。
- (2) 試験時間中の注意事項
 - ① 受験票等所持品の扱い
ア 「受験票」「写真票」のほかに試験時間中、机の上に置けるものは、「黒鉛筆（H、F、HBのいずれか。）」「プラスチック製の消しゴム」「鉛筆削り（電動式を除く。）」「時計（計時機能だけのもの。）」「眼鏡」です。これ以外の所持品を置いてはいけません。
イ 「そろばん」「電卓」「グラフ用紙」「定規（定規の機能を備えた鉛筆等を含む。）」「コンパス」等の補助具は使用できません。また、和歌・格言等が印刷されている鉛筆等は使用できません。
ウ 携帯電話は、試験室に入る前にアラームの設定を解除し電源を切ってかばん等に入れておいてください。
エ 「耳せん」は、監督者の指示等が聞き取れないことがありますので使用できません。
 - ② 解答科目、受験番号等のマーク記入
ア 解答科目がマークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となりますので十分注意してください。
イ 受験番号が正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。
ウ 解答には、必ず「H、F、HB いずれかの黒鉛筆」「プラスチック製の消しゴム」を使用してください。「H、F、HB の黒鉛筆以外のもの」「シャープペンシル」を使用して解答した場合には、解答が読み取れない事例がありますので、使用しないでください。
 - ③ 試験時間中は監督者の指示に従ってください。従わない場合は退室させることがあります。

(3) 不正行為

次のことをすると不正行為となることがあります。不正行為となった場合は、それ以後の受験はできません。また、既に受験した大学入試センター試験のすべての教科・科目の受験も無効となります。

- ① カンニング（カンニングペーパー・参考書・他の受験者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
- ② 使用を禁じられた用具を使用して問題を解くこと。
- ③ 「解答はじめ。」の指示の前に、問題冊子を開いたり解答を始めること。
- ④ 「解答やめ。鉛筆を置いてください。」の指示に従わず、鉛筆を持っていたり解答を続けること。
- ⑤ 試験時間中に、答えを教えるなど他の受験者を利するような行為をすること。
- ⑥ 試験時間中に携帯電話を身に付けていること。
- ⑦ 試験時間中に携帯電話や時計の音（着信・アラーム・振動音など）を鳴らすこと。
- ⑧ 試験監督者の指示に従わず、ICプレーヤーを操作すること。
- ⑨ ICプレーヤーの故障について虚偽の申出をすること。
- ⑩ 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- ⑪ 試験場において試験監督者等の指示に従わないこと。
- ⑫ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

2 試験問題冊子及び解答用紙

(1) 試験当日、受験者に配付される試験問題冊子の種類は次表のとおりです。

問題冊子の名称	左の冊子に含まれている科目等
公民	「現代社会」「倫理」「政治・経済」
地理歴史	「世界史A」「世界史B」「日本史A」「日本史B」「地理A」「地理B」
国語	『国語』
外国語〔英語(筆記)〕	『英語（筆記）』
外国語（別冊）	『ドイツ語』『フランス語』『中国語』『韓国語』
外国語〔英語(リスニング)〕	『英語（リスニング）』
理科①	「理科総合B」「生物Ⅰ」「総合理科」「生物ⅠA」
数学①	「数学Ⅰ」『数学Ⅰ・数学A』
数学②	「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』
数学②（別冊）	「工業数理基礎」『簿記・会計』『情報関係基礎』
理科②	「理科総合A」「化学Ⅰ」「化学ⅠA」
理科③	「物理Ⅰ」「地学Ⅰ」「物理ⅠA」「地学ⅠA」

（注）外国語（別冊）及び数学②（別冊）は、大学入試センター試験の出願時に問題冊子の配付を希望しなければ配付されません。

- (2) (1)のとおり、複数の科目が同一の冊子に編集されているので、解答する科目の選択方法を間違えないよう、あらかじめ試験問題冊子の注意事項等（➡p.40-46）をよく読んでおいてください。
- (3) 解答用紙（マークシート）は試験時間ごとに1枚配付されるので、選択解答する科目のマークを間違えないよう、あらかじめ解答用紙の様式（➡p.40-46）をよく見ておいてください。
- (4) 数学①、数学②、理科①、理科②及び理科③の解答用紙（マークシート）では、選択した問題番号に対応した解答欄にマークすることになりますので、間違えないよう十分注意してください。

(5) 試験問題冊子の注意事項等

試験問題冊子及び解答用紙の一部を示します。

【地理歴史】

① 試験問題冊子の注意事項（部分）

地理歴史

世界史A

世界史B

日本史A

日本史B

地理A

地理B

100点

60分

注意事項

1 } 省 略

2 }

3 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選 択 方 法
世界史A	〇～〇	左の6科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
世界史B	〇～〇	
日本史A	〇～〇	
日本史B	〇～〇	
地理A	〇～〇	
地理B	〇～〇	

4 } 省 略

5 解答用紙には解答欄以外に次の記入欄があるので、監督者の指示に従って、それぞれ正しく記入し、マークしなさい。

① 受験番号欄

受験番号(数字及び英字)を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

正しくマークされていない場合は、採点できないことがあります。

② 氏名欄、試験場コード欄

氏名・フリガナ及び試験場コード(数字)を記入しなさい。

③ 解答科目欄

解答する科目を一つ選び、科目の下の〇にマークしなさい。マークされていない場合又は複数の科目にマークされている場合は、0点となります。

6 解答は、解答用紙の解答欄にマークしなさい。例えば、10と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように解答番号10の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

解答番号	解 答 欄
10	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩

7 } 省 略

8 }

② 解答用紙の様式（見本）

マーク例

良い例 悪い例

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ

氏 名

試験場コード

解答する科目を一つ選び、科目の下の〇にマークしなさい。

解 答 科 目 欄					
世 界 史 A	世 界 史 B	日 本 史 A	日 本 史 B	地 理 A	地 理 B
〇	〇	〇	〇	〇	〇

地 理 歴 史 解 答 用 紙

注意事項

1 解答科目が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。

2 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。

3 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。

4 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

解答番号	解 答 欄										解答番号	解 答 欄										解答番号	解 答 欄										解答番号	解 答 欄									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0		1	2	3	4	5	6	7	8	9	0
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	27	0	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	0	0	0	0	0	0	0	0	41	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	29	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	17	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	0	0	0	0	0	0	0	0	0	43	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	32	0	0	0	0	0	0	0	0	0	45	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34	0	0	0	0	0	0	0	0	0	47	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0													
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	23	0	0	0	0	0	0	0	0	0																							
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0																							
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	25	0	0	0	0	0	0	0	0	0																							
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0																																	

40

41

【数学②】

① 試験問題冊子の注意事項（部分）

数 学 ②

〔 数学Ⅱ 数学Ⅱ・数学B 〕
〔 100 点
60 分 〕

工業数理基礎、簿記・会計及び情報関係基礎の問題冊子は、大学入試センター試験の出願時に、それぞれの科目の受験を希望した者に配付します。

I 注 意 事 項

1 ——— 省 略 ———

2 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。
 なお、選択問題については、新教育課程履修者と旧教育課程履修者では選択の方法が異なるので注意下さい。

出 題 科 目	ペ ー ジ	選 択 方 法
数 学 Ⅱ	○～○	左の2科目のうちから1科目を選択し、
数学Ⅱ・数学B	○～○	解答しなさい。

3 } ——— 省 略 ———
 5 }
 7 }

II 解答上の注意

————— 省 略 —————

② 『数学Ⅱ・数学B』の試験問題の最初のページ（部分）

数学Ⅱ・数学B

問 題	選 択 方 法	
	新教育課程履修者	旧教育課程履修者
第1問	必 答	必 答
第○問	いずれか2問を選択し、解答しなさい。	いずれか2問を選択し、解答しなさい。
第○問		
第○問		
第○問		
第△問	解答してはいけません。	
第△問		

(注) 1 「新教育課程履修者」は、必答問題の第○問・第○問と、選択問題の第○問～第○問のいずれか2問を選択し、計 問を解答しなさい。第△問と第△問は解答してはいけません。また、指定された問題数をこえて解答してはいけません。
 2 「旧教育課程履修者」は、必答問題の第○問・第○問と、選択問題の第○問～第△問のいずれか2問を選択し、計 問を解答しなさい。指定された問題数をこえて解答してはいけません。

③ 『数学Ⅱ・数学B』の選択問題（第○問）の最初のページ（部分）

「新教育課程履修者」は、第○問～第○問のいずれか2問を選択し、解答しなさい。

「旧教育課程履修者」は、第○問～第△問のいずれか2問を選択し、解答しなさい。

第○問 （選択問題）（配点 ○）

④ 『数学Ⅱ・数学B』の選択問題（第△問）の最初のページ（部分）

「新教育課程履修者」は、第△問を解答してはいけません。

「旧教育課程履修者」は、第○問～第△問のいずれか2問を選択し、解答しなさい。

第△問 （配点 ○）

⑤ 解答用紙の様式（見本）

マーク例

良い例 ☒ 悪い例 ☐ ☐

解答する科目を一つ選び、科目の下の○にマークしなさい。

解 答 科 目 欄	
数 学 Ⅱ	基 礎 数 理
○	○

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしなさい。

受 験 番 号 欄									
千位	百位	十位	一位	英字					
0	0	0	0	A					

氏名・フリガナ、試験場コードを記入しなさい。

フリガナ	試験場コード
氏 名	千位 百位 十位 一位

数学② 解答用紙・第1面

注意事項

- 解答科目が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。
- 問題番号の解答欄は、この用紙の第2面にあります。
- 選択問題は、選択した問題番号の解答欄に解答しなさい。ただし、指定された問題数をこえて解答してはいけません。
- 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しくずを残してはいけません。
- 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

1 解 答 欄										2 解 答 欄										3 解 答 欄									
- 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d										- 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d										- 0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 a b c d									
ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ																				
サ	シ	ス	セ	ソ	タ	チ	ツ	テ	ト																				
ナ	ニ	ノ	ハ	ヘ	フ	ブ	パ	ミ	メ																				
ヤ	ユ	ヨ	ラ	リ	ル	レ	ロ	ワ	ヰ																				
ヱ	ヲ	ン	ヰ	ヱ	ヱ	ヱ	ヱ	ヱ	ヱ																				

* 第2面（省略）は、問題番号と解答欄のみです。

* 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。例えば、第3問の **ア** と表示のある問いに対して「1」と解答する場合は、問題番号 **3** の解答記号 **ア** の **①** にマークしなさい。答えはマークしたとおりに採点されるので、選択問題については、選択した問題番号の解答欄を間違えないよう十分注意してください。

【理科③】

① 試験問題冊子の注意事項（部分）

理 科 ③ (物 理 I 地 学 I) (100 点)

(物 理 I A 地 学 I A) (60 分)

注 意 事 項

1 } — 省 略 —

2 }

3 出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。
 なお、地学Ⅰには選択問題があり、新教育課程履修者と旧教育課程履修者では選択の方法が異なるので注意しなさい。

〔新教育課程履修者〕

出 題 科 目	ペ ー ジ	選 択 方 法
物 理 I	○ ～ ○	左の2科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
地 学 I	○ ～ ○	

〔旧教育課程履修者〕

出 題 科 目	ペ ー ジ	選 択 方 法
物 理 I	○ ～ ○	左の4科目のうちから1科目を選択し、解答しなさい。
地 学 I	○ ～ ○	
物 理 I A	○ ～ ○	
地 学 I A	○ ～ ○	

4 } — 省 略 —

5 }

- 6 解答は、解答用紙の問題番号に対応した解答欄にマークしなさい。例えば、第2問の 1 と表示のある問いに対して③と解答する場合は、次の(例)のように問題番号 2 の解答番号1の解答欄の③にマークしなさい。

(例)

2	解 答 欄														
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	a	b	c	d	
1	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	Ⓐ	Ⓑ	Ⓒ	Ⓓ	

- 7 選択問題については、解答する問題を決めたあと、その問題番号の解答欄に解答しなさい。ただし、指定された問題数をこえて解答してはいけません。
- 8 } — 省 略 —
- 9 }

② 「地学Ⅰ」の試験問題の最初のページ（部分）

地 学 Ⅰ

問 題	選 択 方 法	
	新教育課程履修者	旧教育課程履修者
第1問	必 答	必 答
第○問	必 答	いずれか1問を選択し、解答しなさい。
第△問	解答してはいけません。	

(注)

- 「新教育課程履修者」は、第1問～第○問を解答しなさい。第△問は解答してはいけません。
- 「旧教育課程履修者」は、第1問～第 問と、第○問又は第△問のいずれか1問を選択し、計 問を解答しなさい。第○問と第△問の両方を解答してはいけません。

③ 「地学Ⅰ」の選択問題（第○問）の最初のページ（部分）

「新教育課程履修者」は、第○問を解答しなさい。
 「旧教育課程履修者」は、第○問又は第△問のいずれか1問だけを選択し、解答しなさい。

第○問

④ 「地学Ⅰ」の選択問題（第△問）の最初のページ（部分）

「新教育課程履修者」は、第○問を解答してはいけません。
 「旧教育課程履修者」は、第○問又は第△問のいずれか1問だけを選択し、解答しなさい。

第△問

⑤「物理ⅠA」の試験問題の最初のページ（部分）

「旧教育課程履修者」だけが選択できる科目です。
「新教育課程履修者」は、選択してはいけません。

⑥ 解答用紙の様式（見本）

マーク例

良い例	悪い例
● ○ ○ ○	● ○ ○ ○

受験番号を記入し、さらにその下のマーク欄にマークしない。

↓

受験番号欄					
千位	百位	十位	一位	英字	
-	0	0	0	A	
0	0	0	0	B	
0	0	0	0	C	
0	0	0	0	D	
0	0	0	0	E	
0	0	0	0	F	
0	0	0	0	G	
0	0	0	0	H	
-	-	-	-	I	

氏名・フリガナ、試験場コードを記入しない。

↓

フリガナ	
氏名	
試験場コード	
千位	百位
十位	一位
二位	三位
四位	五位

解答科目欄

物	地	旧教育課程科目
理	学	物理 I A
I	I	化学 I A
O	O	生物 I A

理科③解答用紙・第1面

注意事項

- 1 解答科目が無マーク又は複数マークの場合は、0点となります。
- 2 問題番号の解答欄は、この用紙の第2面にあります。
- 3 選択問題は、選択した問題番号の解答欄に解答しない。ただし、指定された問題数をこえて解答してはいけません。
- 4 訂正は、消しゴムできれいに消し、消しきずを残してはいけません。
- 5 所定欄以外にはマークしたり、記入したりしてはいけません。
- 6 汚したり、折りまげたりしてはいけません。

1 解答欄

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	a	b	c	d
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
12	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
13	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

2 解答欄

1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	a	b	c	d
1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
9	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

3 解答欄

1	2	3
---	---	---

3 追試験及び再試験

(1) 追試験の実施

① 追試験の対象者

ア 疾病・負傷により試験を受験できない者

イ 試験場に向かう途中の事故により試験を受験できない者

ウ その他やむを得ない事由により試験を受験できない者

② 実施期日は、平成18年1月28日(土)、29日(日)とします。ただし、(2)の再試験をこの期日より後に実施する必要がある場合は、再試験と同一の期日に実施します。

③ 試験時間及び出題教科・科目等は、3 ページのとおりです。

④ 追試験の試験場は、全国を2地区に分け地区ごとに1か所設定します。

なお、地区別の試験場は、受験票等を送付する際に同封する「受験上の注意」に明示します。

⑤ 追試験の受験申請

本人又は代理人が、「受験票」に記載されている「問い合わせ大学」に行き申請してください。申請の受付時間、申請方法等の詳細については、「受験上の注意」に明示します。

⑥ 追試験における外国語（別冊）及び数学②（別冊）の配付について

追試験における外国語の別冊子及び数学②の別冊子は各科目ごとになっています。出願時に別冊子科目の配付を希望した者が、追試験の受験申請をする場合は、外国語については、本冊子の『英語』，別冊子の『ドイツ語』『フランス語』『中国語』及び『韓国語』のうちから1つを、数学②については、本冊子の(「数学Ⅱ」『数学Ⅱ・数学B』)，別冊子の「工業数理基礎」『簿記・会計』及び『情報関係基礎』のうちから1つを、新たに申請してください。

なお、追試験当日は、追試験受験申請時に申請した冊子のみ配付します。

(2) 再試験の実施

① 再試験は、雪・地震等による災害その他の事情により、本試験が所定の期日に実施できないか又は完了しなかった場合に実施します。なお、この再試験についての追試験はありません。

② 再試験の実施期日は、平成 18 年 1 月 28 日(土)、29 日(日)とし、当日の実施が不可能な場合は、この期日より後にできるだけ速やかに実施します。



試験実施後

1 得点の調整

(1) 大学入試センター試験の本試験において次の各科目間で、原則として、20点以上の平均点差が生じ、これが試験問題の難易差に基づくものと認められる場合には、得点調整を行います。

- ① 地理歴史の「世界史B」「日本史B」「地理B」の間
- ② 公民の「現代社会」「倫理」「政治・経済」の間
- ③ 理科の「物理I」「化学I」「生物I」「地学I」の間

(2) 得点調整の実施の有無については、平成18年1月27日(金) (予定) に発表し、得点調整を行う場合は、対象となる科目の得点の換算表を大学入試センターのホームページで公表します。

(3) 得点調整の方法

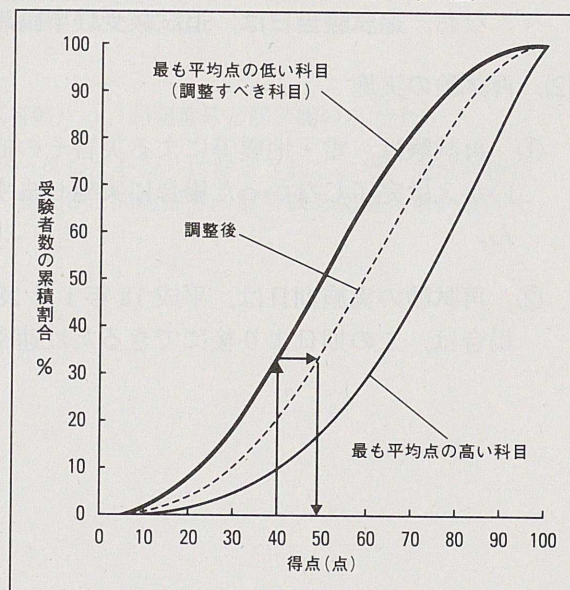
- ① 得点調整は、(1)の①から③の各グループごとに、「分位点差縮小法」*と称する方式を用いて行います。
- ② 得点調整に当たっては、対象となる受験者と対象とならない受験者間での公平性の観点から、平均点差のすべてを調整するのではなく、調整後も平均点差が15点(通常起こり得る平均点の変動範囲)となるようにします。

*「分位点差縮小法」とは、得点調整の対象となる科目のうち、最も平均点の高い科目と最も平均点の低い科目の得点の累積分布を比較し、図の縦軸の受験者数の累積割合(%)が等しい点(等分位点)の差(分位点差)を、一定の比率で縮小する方式です。

また、平均点が最大及び最小以外の科目についても、素点の平均点差が同一の比率で縮小されるよう調整します。縮小の比率は、 $15 \div (\text{最も平均点の高い科目の平均点} - \text{最も平均点の低い科目の平均点})$ とします。

この方式により、最も平均点の低い科目の得点の累積分布は、図中の点線で描かれた分布に移動することとなります。この点線の分布が調整後の得点の累積分布となり、横軸上の素点から矢印に沿って進み、再び横軸上に戻った点が調整後の得点となります。

得点の累積分布図



2 試験成績の大学への提供方法

(1) 大学入試センターは、大学入試センター試験を利用する各大学からの請求に基づき、請求した大学が、入学者選抜に利用すると指定している教科・科目のうち、当該大学の入学志願者が受験しているすべての教科・科目の試験成績を、請求した各大学に対して提供します。各大学の教科・科目の指定については、募集要項等で確認してください。

(2) 国語の特定分野を利用する大学へは、国語の出題分野別(「近代以降の文章」「古典(古文、漢文)」)の成績も提供します。

(3) 英語の成績については、筆記試験、リスニングテストを区別して両方の成績を提供します。

(4) 利用大学の教科・科目の指定と、指定された教科・科目数を超えて受験した場合の大学への成績提供を例示すると、次のとおりです。

志願者に対する大学の指定	大学入試センターから大学への成績提供
国語、地理歴史、外国語の3教科から1教科選択	当該大学の志願者が国語、地理歴史、外国語を受験していれば、この3教科の全部の成績
「物理I」「化学I」「生物I」「地学I」の4科目から1科目選択	当該大学の志願者が「物理I」と「化学I」を受験していれば、この2科目の成績

(5) 2教科以下の受験として出願した者の成績提供について

- ① 2教科以下の受験として出願した者の成績提供についても、基本的には上記(1)～(4)のとおりです。
- ② 2教科以下の受験として出願した者が、誤って3教科以上を受験していた場合は、受験した教科のうちから試験時間割順に2つまでの教科を、当該志願者の「受験した教科」として成績を提供します。



1 前年度の大学入試センター試験の成績を利用する選抜

(1) 前年度の大学入試センター試験成績を利用する選抜

大学の判断により大学入試センター試験の前年度成績を当該年度の入学者選抜に利用することができることとなっています。

大学入試センター試験を利用する大学の募集要項等で、前年度成績を利用するか否かについて確認してください。

(2) 平成18年度大学入学者選抜について

① 大学入試センター試験の前年度（平成17年度）成績を利用する大学へ志願する者は、当該大学に出願する前に大学入試センターが発行する「前年度成績請求票」を②の申請方法により、取得する必要があります。

また、「平成17年度大学入試センター試験受験票」も必要となりますので、紛失して手元がない場合は、志望する大学に取扱方法を確認してください。

② 「前年度成績請求票」の申請方法等

申請に当たっては、次のア及びイが必要となります。これら2点を取りそろえ、当該大学への出願前に大学入試センター事業第1課（→表紙）に速達郵便で申請してください。

なお、次の期間は申請受付を行いません。

平成17年10月3日（月）～11月6日（日）、平成18年1月20日（金）～1月29日（日）

ア 大学入試センター試験前年度成績請求票発行申請書

便せん等を使って、次の記入項目に従って作成してください。

前年度成績請求票発行申請書

- ① 成績請求票の種別
- ② 氏名（フリガナ）
- ③ 生年月日
- ④ 高等学校コード（この受験案内の高等学校等コード表参照（→p.54-72））
- ⑤ 学校名
- ⑥ 平成17年度センター試験で登録された住所
- ⑦ 平成17年度センター試験で登録された電話番号
- ⑧ 現在の住所
- ⑨ 現在の電話番号

（注）「① 成績請求票の種別」欄には、志望する大学から指定された成績請求票の種別（「国公立前期日程用」「国公立後期日程用」「私立大学・短期大学用」等）を記入してください。

イ 返信用封筒

長形3号（縦23.5 cm・横12 cm）の封筒の表面に、現住所、氏名を記入し、560 円分の切手（配達記録郵便・速達料金を含む。）をはったもの。

③ 大学入試センターは、申請内容を確認の上、「前年度成績請求票」を発行し、本人に送付します。

(3) その他の留意事項

平成19年度大学入学者選抜において、大学入試センター試験の前年度成績を利用する大学へ出願する際には、「平成18年度大学入試センター試験受験票」が必要となりますので、大切に保管しておいてください。

2 個人情報の取扱い

(1) 個人情報の利用

- ① 大学入試センターは、志願者が個別試験に出願した大学に対して、当該志願者の試験の成績及び志願票に記載された個人情報を直接提供します。
- ② 大学入試センター及び大学は、上記の個人情報を、大学入学者選抜及び大学教育の改善のための調査・研究や学術研究の資料としても利用します。調査・研究結果の発表に際しては個人が特定できないように処理します。

(2) 個人情報に関する業務の委託について

大学入試センターは、志願票記載事項のコンピュータ登録、受験票の発送、成績通知書の発行・発送などの業務を、個人情報の適切な取扱いに関する契約を締結した上で、外部の事業者に委託することがあります。

3 志望大学に確認すること

志望する大学に確認すべき主な事項は次のとおりです。募集要項等で確認してください。

- (1) 志望大学が大学入試センター試験で志願者に解答させる教科・科目
大学入試センター試験を利用する各大学は、大学入試センター試験の出題教科・科目の中から、入学志願者に解答させる教科・科目及びその利用方法を定めています。志望する各大学の募集要項などをよく読んで確認の上、大学入試センター試験を受験してください。
- (2) 志望大学における大学入試センター試験の成績の取扱い（大学が指定している教科・科目数を超えて受験した場合の取扱いを含む。）
- (3) 志望大学の選抜実施日程（→巻末）
- (4) 志望大学へ出願する際に提出する「成績請求票」の種類等（→p.26）
- (5) 志望大学を受験する際の「大学入試センター試験受験票」の取扱い（→p.27）
- (6) 身体に障害のある志願者の志望大学との事前相談（→p.15）

高等学校等コード表

1 高等学校, 中等教育学校, 盲・聾・養護学校, 高等専門学校

(他の出願資格の者→p.72)

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

[illegible][illegible]

あ

愛知教育大学附属養 23051A

護

(高等専門学校)

と豊田工業高専 23091A

公立

(高等学校)

あ

愛知工業業 23114C

知知久比 23255G

丘 23101A

野 23127E

助 23202F

田 23109G

業 23223J

城 23181K

東 23183F

東 23182H

南 23269G

信 23105D

宮 23141A

北 23143G

業 23144E

道 23264F

業 23145C

西 23142J

南 23252B

色 23188G

沢 23149F

東 23150K

山 23134H

合 23249B

南 23139J

津 23194A

海 23165H

府 23159C

東 23266B

崎 23189E

北 23190J

業 23192E

業 23193C

西 23273E

東 23191G

業 23148H

翔 23281F

南 23253A

丘 23186A

井 23124A

業 23262K

業 23126G

西 23125J

東 23246H

南 23275A

江 23155A

丘 23203D

谷 23176C

北 23177A

業 23178K

東 23179H

郡 23219A

東 23220D

里 23230A

川 23147K

23233F

和 23280H

陵 23123B

良 23187J

府 23211E

23234D

芸 23235B

寺 23257C

田 23195K

南 23258A

陽 23231K

井 23225E

野 23136D

牧 23137B

業 23138A

小衣五

織工

佐桜

投農

し松

昭新

新新

城習

すせ

成西

瀬瀬

戸戸

窯

そ祖

高田

武

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

知多

上記以外の高専学校等 24999 J					
滋賀県					
国立 (盲・聾・養護学校)					
し 滋賀大学教育学部附 25051 B 属養護					
公立 (高等学校)					
あ安 豊川 25139 K い伊 香 25137 C 石 25151 J 石 山 25107 A 伊 吹 25147 A え知 25134 J お大 津 25106 C 大 津 25110 A 大 陵 25150 A か堅河 25103 J 空河 25143 H き北 津 25148 J 草 津 25124 A 津 東 25141 A 中 西 25146 B 甲 南 25130 F 国 報 25149 G 信 業 25142 K 瀬 菜 25131 D 瀬 田 25109 H 膳 業 25108 K 高所 25101 B 玉島 25138 A とな浜 25144 F 長 姫 25136 E 長 浜 25115 B 長 業 25116 A 能 業 25117 J の星 25118 G は柳 25133 A 八幡 25119 E 八 業 25120 J 幡 業 25121 G ひ 業 25104 G 東 業 25113 F 彦 陽 25114 D 彦 西 25112 H 彦 東 25111 K 米野 25132 B 水原 25135 G 口 原 25128 D も山 25129 B 守山 25125 K 守女 25145 D や野 25140 C よ八 25127 F 日市 25122 E り栗 南 25123 C 東 25126 H (盲・聾・養護学校) き北 津 養護 25458 E 草 大 津 養護 25459 C こ甲 良 養護 25460 G し新 旭 養護 25441 A と居 本 養護 25456 J な長 浜 養護 25455 A は三 幡 養護 25453 D み百 福 養護 25457 G も首 日 市 養護 25451 H ろ市 養護 25454 B う話 25452 F 私立 (高等学校)					
あ綾 近江兄弟社 25506 J 近江兄弟社 25503 D 光 泉 25508 E し 滋賀学館 25507 G 司 学館 25509 C 滋賀女子 25501 H 比叡山 25502 F 彦根女子 25510 G 上記以外の高専学校等 25999 D					
京都府					
国立 (高等学校)					
き京都教育大学附属 26001 A 京都教育大学附属養 26051 H 護 (高等専門学校)					
ま舞鶴工業高専 26091 G					
公立 (高等学校)					
あ網 野 26132 H 綾 郡 26122 A お鴨 沂 26102 F 大乙訓 26127 A 音海 26110 G かい音 26157 C 桂洋 26129 H 亀加 26107 G 悦岡 26119 A 桑谷 26130 A 峠田 26118 B 北木 26108 E 都津 26117 D す美 26155 G 御久 26133 F 久工 26147 F 久向 26124 G 西嶋 26126 G 嶋須 26111 E 城須 26138 G 城野 26106 J 城知 26121 B 城南 26113 A 城陽 26114 K す雀 26104 B 朱園 26120 D た辺 26116 F 塔東 26142 E 東稜 26134 D 寛道 26154 J 鳥羽 26152 B 銅芸 26145 K 駝美術工 26144 A 南丹 26156 E に西 治 26135 B 西訓 26153 A 西陽 26149 B 西鶴 26126 C の鶴 26151 D 農鶴 26122 C ひ飼 26112 C 東治 26125 E 日丘 26140 J ふ山 26123 J 福伏 26137 J 見業 26148 D ほ川 26139 E 堀津 26139 E み幡 26150 F 南山 26131 K 峰津 26128 K 宮野 26141 G 紫山 26109 C も桃					
羽 25506 J 江 25503 D 弟 25504 B 社 25508 E 泉 25507 G 館 25509 C 子 25501 H 山 25502 F 子 25510 G 上記以外の高専学校等 25999 D					
京都府					
国立 (高等学校)					
き北 總合養護 26441 F く呉竹総合養護 26457 B し白河総合養護 26458 A 城陽養護 26463 G た丹波養護 26459 J ち中丹養護 26462 J な鳴滝総合養護 26456 D に西総合養護 26464 E ひ東総合養護 26460 B ま舞鶴養護 26442 D みな山城養護 26461 A む向日が丘養護 26453 K も盲山養護 26451 C 目桃山養護 26455 F よ謝海養護 26454 H ろう 26452 A 私立 (高等学校)					
い一 燈 園 26501 C おお大 頂 女 谷 26502 A か華都外西 26514 E き京都市大 26504 H 京都市共栄学 26503 K 京都市曙学 26529 C 京都市曉星 26532 C 京都市芸術 26541 B 京都市光華 26518 H 京都市國際 26542 A 京都市翔英 26540 D 京都市女子 26515 C 京都成安 26519 F 京都精華女 26516 A 京都聖カタリナ 26531 E 京都成章 26539 A 京都橘 26517 K 京都西 26522 F 京都文教 26513 G 京都山 26538 B 京都美徳 26525 A 京都両洋 26512 J せ聖母学院 26520 K と同志 26505 F 同同志國際 26536 F 同志社勝 26521 H に日星 26533 A のノートルダム女学院 26523 D は花園 26506 D ひ東山 26507 B ふ福知山淑 26534 K 福知山女 26535 H 福知山成美 26530 G へ平安女学 26508 A み平安学 26524 B ら京都 26537 D 洛星 26509 J 洛南 26510 B 洛陽総合 26527 G り立命館 26511 A 立命館宇治 26528 E 上記以外の高専学校等 26999 K					
大阪府					
国立 (高等学校)					
お大阪教育大学附属池 27002 E 田 26101 H 大阪教育大学附属天 27001 G 王寺 26146 H 大阪教育大学附属平 27003 C 野 (盲・聾・養護学校) お大阪教育大学附属養 27051 C 護 公立 (高等学校)					
あ芥 川 27270 B 芹 27127 G 芦間 27298 B 阿武 野 27276 A 倍野 27157 J い生 野 27163 C 生野工業 27238 J 野島 27148 K 池田 27103 K 池田 271285 A 尾 27131 E 尾 27236 B 和泉 27182 K 和泉 津 27180 C 和泉大 27201 K 和泉総合 27316 D 磯取 27188 J 磯島 27278 H 岡岡 27130 G 岡商 業 27229 K 木工 科 27116 A 木工 科 27308 C 木工 業 27196 K 木工 西 27117 K 木工 東 27261 C 官工 科 27537 F 官工 業 27193 E え芸 27189 G お扇町総 27220 F 扇町合 27226 E 冠 27291 E 大阪立 27225 G 大大 塚 27281 H 大大 前 27126 J 鳳手 27175 G か貝 塚 27271 A 貝塚 南 27186 B 柏春 東 27209 E 原丘 27115 C 勝野 27142 A 門山 27154 D 真なみは 27295 H 真真 西 27208 G 金西 27206 D 河岡 27178 A 加川 27165 K 和納 27266 D わ野 27304 A ち野 27183 H 岸和田市立産 27218 D 北北 野 27252 D 北北 淀 27101 C 北北 淀 27113 G く柴久 島 27114 E 二上 田 27259 A 工津 27239 G 高津 27149 G 港南里造 形 27300 H 香此合 27273 G 花総 27235 D さ堺工 剛 27269 J 堺工 上 27290 J 堺市立工業 科 27312 A 堺市立工業 業 27200 A 堺市立商業 業 27216 H 堺市立第二工業 業 27214 A 堺市立第二工業 業 27217 F					
堺市立第二商業 27215 K 西 27213 C 東 27177 C 洲 27299 A 塚 27106 D 宮 27221 D 野 27184 F 科 27313 K 業 27202 H 山 27264 H 嶽 27132 C 太 27277 K 太 27283 J 谷 27104 H 本 27125 A 谷 27143 J 路 27275 C 山 27112 J 科 27309 A 業 27197 H 田 27118 H 東 27120 K 川 27284 B 吉 27158 G 業 27233 H 城 27314 H 成 27194 C 成 27302 D 清友 27250 H 摂津 27124 B 泉南 27187 A 泉北 27176 E 泉陽 27173 A 泉千正 27119 F 里 27253 B 高大 石 27211 G 高津 27207 J 高盾 27149 H 第二 東 27					

[illegible][illegible]

国立 (盲・聾・養護学校) 岡山大学教育学部附 33051F 属養護 (高等専門学校) つ津山工業高専33091E 公立 (高等学校) い井原市 原33130K 立33171G う宇治 治33165B え江見商 城33102D お大岡山朝 原33161K 岡山山一 官33182B 岡山山後 業33106G 岡山山城 館33188A 岡山山工 東33187C 岡山山大 山33103B 岡山山大 寺33104A 岡山山大 業33108C 岡山山大 泉33105J 岡山山大 津33193H 岡山山大 南33109A 岡山山大 久33144K か笠笠岡 合33155E 笠笠岡工 岡33126A 笠笠岡商 業33127K 笠笠岡商 業33128H 上笠笠岡 上33173C 勝勝岡 田33158K 勝勝岡 山33154G 勝勝岡 川33137G 勝勝岡 方33146F 勝勝岡 業33153J 勝勝岡 陵33149A 勝勝岡 世33156C 勝勝岡 城33111C 勝勝岡 池33114H 勝勝岡 業33188A 勝勝岡 業33116D 勝勝岡 南33190C 勝勝岡 業33167J 勝勝岡 陵33110E 勝勝岡 央33113K 勝勝岡 南33112A 勝勝岡 羽33192K 勝勝岡 陽33145H こ児島(市 立)33168G 児島(県 立)33122J 児島第 一33178D さ西浦 33123G し至寺 33129F せ研道 33150D 精思 33175K 瀬戸 33139C 瀬戸 33140G 瀬戸 33132F 瀬戸 33186E 瀬戸 33133D た高梁 業33134B 高松農 業33191A 高松農 業33148B 高松農 業33170J 高松農 業33124E 高松農 業33125C 高松農 業33121A 高松農 業33184J 高松農 業33176H 高松農 業33177F 高松農 業33117B 高松農 業33118A 高松農 業33119J	津山東 33120B 羽 33151B 見 33135A 北 33136J 原 33159H 野 33160A 業 33107E 山 33157A 作 33141E 陽 33189K 渡 33164D 山 33172E 南 33180F 業 33116H 水 33115F 矢 33147D 掛 33185G 削 33163F 谷 33142C (盲・聾・養護学校) お岡山 盲33451A 岡山養 護33453H 岡山養 護33452K 岡山西 養護33456B 岡山東 養護33441D 岡山敷 養護33457A く倉敷 養護33460A け健康 養護33458J せ西備 養護33455D た誕生 養護33459G は早島 養護33454F 私立 (高等学校) お岡山 山33523B 岡山学 館33514C 岡山県 生33521F 岡山県 作33511J 岡山県 新33516K 岡山県 作33510A おやま 陽33519D 岡山商 陽33505D 岡山白 陵33522D 岡山理 陽33508H 岡山理 陽33502H 関医大 陽33506B 関高学 陽33524A き吉原 陽33507A く倉敷 陽33509G こ興学 陽33518F さ山陽 陽33501A さ山陽 陽33502K 陽33503K 陽33504F 陽33513E 上記以外の高等学校等 33999H	安佐北 34197F 品まび学 34207G い五因 市34120H え江田 島34206J お大田 島34130E 崎海 星34112G 大大 竹34111J 大手商 業34177A 尾町道 業34132A 尾道工 業34145C 尾道商 業34133K 尾道道 業34131C 音戸 業34126G か海田 業34106B 加賀計 業34115A 賀賀部 業34107A 賀賀部 業34113E 賀賀部 業34117H 賀賀部 業34152F 賀賀部 業34190J 賀賀部 業34194A 賀賀部 業34187J 賀賀部 業34183F 賀賀部 業34127E 賀賀部 業34178K 賀賀部 業34128C 賀賀部 業34129A 賀賀部 業34196H 賀賀部 業34125J 賀賀部 業34124A 賀賀部 業34119D 賀賀部 業34118F 賀賀部 業34182H 賀賀部 業34195K 賀賀部 業34109G 賀賀部 業34163A 賀賀部 業34114C 賀賀部 業34151H 賀賀部 業34165H 賀賀部 業34164K 賀賀部 業34170D 賀賀部 業34158E 賀賀部 業34156J 賀賀部 業34143G 賀賀部 業34140B 賀賀部 業34209C 賀賀部 業34192E 賀賀部 業34137B 賀賀部 業34136D 賀賀部 業34159C 賀賀部 業34191G 賀賀部 業34116K 賀賀部 業34162C 賀賀部 業34205A 賀賀部 業34185B 賀賀部 業34202F 賀賀部 業34171B 賀賀部 業34199B 賀賀部 業34108J 賀賀部 業34193C 賀賀部 業34203D 賀賀部 業34123B 賀賀部 業34208E 賀賀部 業34184D 賀賀部 業34101A 賀賀部 業34179H 賀賀部 業34176C 賀賀部 業34104F 賀賀部 業34102K 賀賀部 業34175E 賀賀部 業34105D 賀賀部 業34103H 賀賀部 業34180A 賀賀部 業34148H 賀賀部 業34149F 賀賀部 業34153D 賀賀部 業34147K 賀賀部 業34161E 賀賀部 業34154B (盲・聾・養護学校) お尾道 業34458D く呉養 護34462B く呉養 護34466E く呉養 護34454A く呉養 護34463A く呉養 護34465G く呉養 護34455K く呉養 護34456H く呉養 護(市立) 34467C く呉養 護(県立) 34453C く呉養 護(市立) 34452E く呉養 護(市立) 34464J く呉養 護(市立) 34459B く呉養 護(市立) 34460F く呉養 護(市立) 34461G く呉養 護(市立) 34451G 私立 (高等学校) え旭 進34527A 英数 館34535A お大下 陽34516E き近畿 陽34537H 近畿大 陽34529G 近畿大 陽34534C く呉青 陽34540H こ広陵 陽34503C く呉陽 陽34524F さ山陽 陽34504A 山陽女 陽34515G 清水ケ 陽34525D 清水ケ 陽34501G 清水ケ 陽34506H 清水ケ 陽34536K 清水ケ 陽34514J 清水ケ 陽34502E 清水ケ 陽34526B 清水ケ 陽34538F 清水ケ 陽34508J 清水ケ 陽34193C 清水ケ 陽34203D 清水ケ 陽34123B 清水ケ 陽34208E 清水ケ 陽34184D 清水ケ 陽34101A 清水ケ 陽34179H 清水ケ 陽34176C 清水ケ 陽34104F 清水ケ 陽34102K 清水ケ 陽34175E 清水ケ 陽34105D 清水ケ 陽34103H 清水ケ 陽34180A 清水ケ 陽34148H 清水ケ 陽34149F 清水ケ 陽34153D 清水ケ 陽34147K 清水ケ 陽34161E 清水ケ 陽34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業34199B 市 業34108J 西 業34193C 34203D 業 34123B 業 34208E 業 34184D 業 34101A 業 34179H 業 34176C 業 34104F 業 34102K 業 34175E 業 34105D 業 34103H 業 34180A 業 34148H 業 34149F 業 34153D 業 34147K 業 34161E 業 34154B 府中 業34181K 入 34173J 永 34150K 丘 34201H 調 34139J 柿 34112G 星 34204B 竹 34111J 業 34177A 北 34132A 業 34145C 業 34133K 業 34131C 戸 業34126G 田 業34106B 計 業34115A 部 業34107A 茂 業34113E 北 業34117H 旭 業34190J 北 業34194A 井 業34187J 野 業34183F 橋 業34127E 業 34178K 業 34128C 業 34129A 和 業34196H 田 業34125J 原 業34124A 瀬 業34119D 内 業34118F 陽 業34182H 東 業34195K 伯 業34109G 水 業34163A 業 34114C 南 業34151H 致 業34165H 業 34164K 木 業34170D 彊 業34158E 下 業34156J 田 業34143G 羅 業34140B 術 業34209C 宮 業34192E 港 業34137B 海 業34136D 山 業34159C 和 業34191G 田 業34116K 城 業34162C 手 業34205A 田 業34185B 34202F 館 業34171B 田 業3
---	---	--

[illegible][illegible]

さ 薩摩 南工 業 46120C し 薩摩 摩中 央 46189A 志 志布 志 46151C 松 陽 陽 46184K す 末吉 46149A せ 川内 46125D た 財商 工 46126B た 財商 部 46148C 武種 岡子 島 46186F 種子 島実 業 46160B 垂子 島 業 46161A つ 鶴之 丸 46101G と 徳島 出 46171H な 長之 鹿 業 46172F の 野田 島 46135A は 半人 子 46134C は 吹女 業 46145J ひ 樋工 脇 46128J ふ 福上 山 46121A ま 牧山 鹿 46185H 枕 園 46141F み 南崎 鹿 46113A 南宮 隅 46159J 宮之 子 46163G や 城久 城 46130A 屋 農 業 46131J 山 島 46164E 与 川 46111D よ 論 46174B (盲・聾・養護学校) い 出水 養護 46441E お 大島 養護 46458K か 鹿児島 盲 46451B	鹿児島 養護 46453J 鹿児島 ろ 46452A 加治木 養護 46455E 鹿屋 養護 46457A く 串木野 養護 46454G た 武岡 養護 46456C な 南隆 養護 46442C ま 牧之原 養護 46464D 私立 (高等学校) い 池田学園 池田 46522E 出水中央 46514D お 大光明学 園 46515B か 鹿児育英 館 46505E 鹿児島 芸 46504G 鹿児島 修学 館 46524A 鹿児島 実業 46501B 鹿児島 純心 女子 46506C 鹿児島 城 西 46503J 鹿児島 情報 46507A 鹿児島 第一 46516A 加治木 女子 46509H 鹿屋中 央 46519E 神村学園高等 部 46511K し 志学館高等 部 46521G 尚志 館 46520J 樟南 46502A 樟第二 46517J せ 川内純心 女子 46513F ほ 鳳凰 46510A や 屋久島おおぞら 46525K ら ラ・サール 46508K れ れい めい 46512H	上記以外の高等学校等 46999J 国立 (高等専門学校) お 沖縄工業高専 47091A 公立 (高等学校) い 石川 47113F 糸満 47101B 伊部 47158F う 浦添 47106C 浦添 47154C 浦添 47140C お 沖縄工業 47124A 沖小 産 47131D 開 禄 47105E 嘉手納 47157H き 北中 47156K 北球 城 47153E 宜野座 47160H 宜野座 47114D く 久米島 47119E 具志川 川 47152G こ 具志川 47144F 向陽 47161F コザ 47110A し 首里 47104G 首里 東 47155A	翔 南 47132B ち 知念 47102A 北谷 47142K 中部 業 47123C 中 林 47134J と 泊 47145D 泊 城 47108K 豊 南 47150A 見 護 47115B な 名護 商 業 47151J 那 覇 47103J 那 覇 47127F 那 覇 47162D 那 覇 47122E 那 覇 47159D 南部 業 47128D 南部 業 47139K 南部 林 47133A 南部 原 47141A に 西 47117J は 南風 47143H ふ 普天 間 47109H へ 辺土 名 47118G ほ 北山 47117J 部 工 業 47126H 北 林 47135G ま 前 47112H 真 志 47107A み 美里 工 業 47146B 美 宮 47129B 宮 古 47120J 宮 古 47130F 宮 古 47136E 美 科 47125K も 本 47116A や 八重山 47121G 八重山 商 工 47138A	八重山 農林 47137C よ 陽明 47147A 与読 勝 47148J 読 谷 47111K (盲・聾・養護学校) あ 泡瀬 養護 47442J お 大平 養護 47454B 沖 沖 養護 47452F 沖 沖 養護 47451H 沖 沖 養護 47463A か 鏡が丘 養護 47453D さ 桜野 養護 47441A し 島尻 養護 47456J な 名護 養護 47443G に 西崎 養護 47461E み 美咲 養護 47455A も 宮古 養護 47458E や 八重山 養護 47462C 私立 (高等学校) お 沖縄カトリック 47507G 沖 沖 47501H 沖 沖 47504V 属 南 47503D し 昭和薬科大学附属 47505A や 八洲学園国際 47506J 上記以外の高等学校等 47999D
---	--	--	---	---

2 高等学校卒業程度認定試験, 大学入学資格検定, 外国の学校等, 文部科学大臣の指定した者, 認定, 在外教育施設等

51000K	高等学校卒業程度認定試験	高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び平成18年3月31日までに合格見込みの者 大学入学資格検定合格者
52000E	外国の学校等	外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び平成18年3月31日までに修了見込みの者、又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
53000A	文部科学大臣の指定した者	専修学校の高等課程の修了（見込）者、海員学校の本科の卒業（見込）者、国際バカロレア資格取得者、アビトゥア資格取得者、バカロレア資格（フランス共和国）取得者等
54000F	認定	各大学において、個別の入学資格審査により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、平成18年3月31日までに18歳に達するもの 学校教育法第56条第2項の規定により大学に入学した者であって、当該者をその後に入学者とする大学において、大学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもので平成18年3月31日までに18歳に達するもの
55000A	在外教育施設	文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程又は相当する課程を有するものとして認定又は指定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び平成18年3月31日までに修了見込みの者

●志望大学の選抜実施日程

大学入試センター試験利用大学の平成18年度入学者選抜実施日程は次のとおりです。

(1) 国公立大学（国際教養大学を除く。）

入学者選抜要項発表	【平成17年】 7月31日（日）まで
募集要項発表	12月15日（木）まで
推薦入学（大学入試センター試験を課さない場合）の結果発表（実施大学のみ）	【平成18年】 1月27日（金）まで
出願期間	1月30日（月）から2月7日（火）まで
2段階選抜（前期日程及び中期日程）と推薦入学（大学入試センター試験を課す場合）の結果発表（実施大学のみ）	2月14日（火）まで
前期日程の国公立大学が試験実施	2月25日（土）から
2段階選抜（後期日程）の結果発表（実施大学のみ）	2月28日（火）まで
中期日程の公立大学が試験実施	3月8日（水）以降
前期日程の国公立大学が合格発表	*3月6日（月）から3月10日（金）まで
後期日程の国公立大学が試験実施	3月12日（日）以降
後期日程の国公立大学及び中期日程の公立大学が合格発表	*3月20日（月）から3月24日（金）まで

(注1) 国立大学の試験実施期日については、例外の取扱いも認められているので、各大学の募集要項等で確認してください。

(注2) *の公立大学の実施日程は、一部の公立大学において上表と異なる日程があるので、注意してください。
(注3) 2段階選抜（後期日程）の結果の発表時期については、大学によっては、上表と異なる場合があるので、各大学の募集要項等で確認してください。

(2) 私立大学・短期大学（国際教養大学を含む。）

大学入試センター試験を利用する私立大学・短期大学の入学者選抜の実施日程については、大学入試センター試験の実施前に出願受付を行う大学や2月以降に出願受付を行う大学など様々です。それぞれの実施日程は、各大学の募集要項等で確認してください。

こんなときは？

★各種問い合わせ・届出等掲載ページ

分からない！	出願資格（証明書類）	→8
	検定料等の払込方法	→18
	志望大学に確認すべき事項	→53
返してほしい！	検定料の二重払い	→19
届け出たい！	氏名， 現住所， 連絡電話番号の変更	→23
届かない！	確認はがき	→24
	受験票	→26
再発行してほしい！	受験票	→28
	成績請求票	→28
前年度成績利用大学に出願したい！	前年度成績請求票発行	→50
追加発行してほしい！	成績請求票 * 私立大学・短期大学用のみ	→27

非売品

まず、下表の1～8の項目を確認して、「はい」を○で囲んでください。

封をきる前に！

1 0 0 - 8 8 7 9

切手 330 円
をはり付け
てください
(50g まで)

東京中央郵便局留置

独立行政法人

大学入試センター

事業第一課
行

配達記録

大学入試センター試験

出願書類在中

10月14日（金）消印有効

配達記録引受番号

志 願 者	住 所		
	(フリガナ)		
	氏 名		
	出願資格 〔該当する資格の () に○を記 入してください。〕	☐ 高等学校卒業 ☐ 高等専門学校3年修了 ☐ 大学入学資格検定 ☐ 外国の学校等 ☐ 在外教育施設	☐ 中等教育学校卒業 ☐ 高等学校卒業程度認定試験 ☐ 文部科学大臣の指定した者 ☐ 個別入学資格審査

	点検項目	左の項目を確認して、「はい」を○で囲んでください。
1	あなたは、高等学校（中等教育学校，盲・聾・養護学校を含む。）の在学生ではありませんね？（→p.13） *在学生は学校経由	はい
2	あなたは、「旧教育課程履修者」ですね？（→p.4）	はい
3	封筒の中に「志願票」が入っていますか？	はい
4	志願票には受領印の押された「検定料受付証明書」がはり付けられていますか？（→p.18）	はい
5	封筒の中に「卒業証明書」などの資格証明書が入っていますか？（→p.8）	はい
6	卒業証明書などは、発行元の封筒*から出してください。 *「開封無効」などと印刷されていても、大学入試センター試験の出願に当たっては開封してください。	はい
7	クリップなどの不要なものは入っていませんか？	はい
8	封筒に入っているのは1人分の志願票ですね？	はい
★	封をしてから、以下の9～10を確認してください。	
9	郵便ポストに投函してはいけません。	はい
10	郵便局の窓口で「配達記録郵便」扱いにしてください。 *窓口で渡される、「配達記録郵便物受領証」を保管しておいてください。	はい

※受験特別措置を申請する受験者は、この表の提出書類のほかに「受験特別措置申請書」「診断書等」を提出する必要があります。

大学入試センター事業第1課 ☎03-3465-8600

平成 18 年度大学入学者選抜大学入試センター試験

志 願 票 と 記 入 例

出願期間：平成 17 年 10 月 3 日（月）～10 月 14 日（金）
（10 月 14 日消印有効）

記入上の注意

- 志願者本人が記入してください。
- 黒か青のボールペンで丁寧に記入してください。
- 受験案内の 20・21 ページ及びこの用紙の裏面の記入例を確認し、間違いのないよう記入してください。
- 誤って記入した場合は、二重線を引き、余白部分に訂正してください。（訂正印は不要。）修正内容が明確に分かるようであれば、文字がマスからはみ出ても構いません。

提出時は、必ずこの用紙をはがしてください。（この用紙は提出不要です。）

〔志願票の記入例〕

※ カタカナや数字をマスに記入する場合は、下の例のとおり記入してください。

【例】カタカナ記入 濁点、半濁点は1マス使用する。

数字記入 1マスに1文字とする。

コマバアパート → コマハ^ゝアハ^ゝー ト

12-34 →

1	2	—	3	4
---	---	---	---	---

- ① 高等学校等コード表(→p.54-72)からコードと学校名を記入する。

② 身体障害者等で受験の際に特別な措置を必要とする場合のみで囲む。

③ 志願者は記入しない。

④ 2教科以下受験の者のみ○で囲む。

⑤ 該当する方を○で囲む。(払込金額が対応していることを確認すること。)

⑥・⑦ 志願者全員が必ず記入する。

⑧ 志願者全員が必ず記入する。

⑨ 該当する年号を○で囲み、年月日を記入する。年月日が1けたの場合は、10のけたには「0」を記入する。

⑩ 確実に連絡の取れる電話番号を記入する。(自宅以外の下宿、寮、実家、携帯電話等でもよい。)

⑪～⑮ 「卒業見込」又は「卒業」のいずれかを○で囲み、さらに卒業見込の場合は⑭の入学年を記入し、卒業の場合は⑮の卒業年を記入する。(高卒認定、大検、外国の学校、専修学校等、認定、在外教育施設、高専の者は記入しない。)

⑯・⑰ この7科目の配付を希望する場合のみ、希望科目を○で囲む。ここで、希望しなければ試験当日、これらの問題冊子は配付されません。

⑱～⑳ 出願時点での受験希望教科・科目を○で囲む。これらの教科・科目は試験当日手続なしで変更できます。

平成18年度大学入学者選抜大学入試センター試験

① 高等学校等コード ② 出校学校名 ③ 学校法人名

2 1 3 4 4 0 G 西多摩 ④ 志願者番号

⑤ 受験教科数 2教科以下受験 ⑥ 受験科目 ⑦ 志願者番号

⑧ カタカナ記入欄(姓・名) ⑨ 年 月 日

コ マ バ タロウ 7 0 7 ⑩ 年 月 日

⑪ 駒場 太郎

⑫ 電話番号 ⑬ 住所

03-3465-8600

⑭ 卒業見込 ⑮ 卒業年

⑯ 希望科目 ⑰ 希望科目

⑱ 希望科目 ⑲ 希望科目

⑳ 希望科目 ㉑ 希望科目

㉒ 希望科目 ㉓ 希望科目

㉔ 希望科目 ㉕ 希望科目

㉖ 希望科目 ㉗ 希望科目

㉘ 希望科目 ㉙ 希望科目

㉚ 希望科目 ㉛ 希望科目

㉜ 希望科目 ㉝ 希望科目

㉞ 希望科目 ㉟ 希望科目

㊱ 希望科目 ㊲ 希望科目

㊳ 希望科目 ㊴ 希望科目

㊵ 希望科目 ㊶ 希望科目

㊷ 希望科目 ㊸ 希望科目

㊹ 希望科目 ㊺ 希望科目

㊻ 希望科目 ㊼ 希望科目

㊽ 希望科目 ㊾ 希望科目

㊿ 希望科目

受付局日附印の押してある
「検定料受付証明書」(E)をし
っかりはり付ける。

【住所が〇〇区〇〇の場合の記入例】

- 25・26 1. 志願者全員が記入する。
2. 知人宅等に下宿をしている場合は、「〇〇様方」まで必ず記入する。
3. 26カタカナ・数字等記入欄で、1行に入らない場合は区切りのよいところで改行する。
4. 現住所の登録は26カタカナ・数字等記入欄で行います。

姓	所 (志願者全員が、必ず記入すること。)									
漢字名	(仮 姓 名)			(部 団 体 名)			(市・町・区・町村名)			
記 入	1 9 3 0 0 2 3			東京都			駒場区			
	(町・丁目・番地・地番・棟・号名)			(方)						
学 校 名	大学5-19-23						青葉アパートA-2-103			
学 校 名	トウキョウト						1マスに1文字ずつ記入し、満点及び下満点も1マスを使用する。			
校 舎 番 号	コマハ 7									
校 舎 番 号	タ イ カ 7						5-19-23			
校 舎 番 号	アオハ アハ						-ト A-2-103			

出願期間 平成17年10月3日(月)～10月14日(金) (10月14日消印有効)

折らずに封筒に入れてください。

志願票

検定料払込書のうち
Eと表示された
「検定料受付証明書」を、
下の太枠の中にはがれ
ないようにしっかりと
付けること。



検定料受付証明書
はり付け欄

★必ず郵便局・銀行
の受付窓口で払い
込んでください。

★E「検定料受付証
明書」に受付局日
附印が押されてい
ることを確認して
ください。

平成18年度大学入学者選抜大学入試センター試験

① 高等学校等コード (「高等学校等コード表」により記入)							出身学校名							② 身体障害者等 受験特別措置 希望				学校記入欄									
2							高等学校 学 校							希望				③ 整理番号 (学校単位に一連番号) を右につめて記入									
1	2	3	4	5	6	7																					
④ 受験教科数 2教科以下受験 13							⑤ 成績開示 1希望する 2希望しない 14																				
⑥ カタカナ記入(姓と名の間は、1マスとあけ、濁点及び半濁点も1マスとする。)														⑧ 性別		⑨ 生 年 月 日											
氏														男 女		年 号 年 月 日											
15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32														1 2		T S H 大 昭 平 正 和 成											
⑦ 漢字等記入(かい書で丁寧に記入すること。)														53		54 55 56 57 58 59 60											
名																⑩ 新旧教育課程の別 (受験案内 4ページ参照)											
⑩ 連絡電話番号 (自宅、下宿、寮等)																1 新教育課程 履修者 2 旧教育課程 履修者											
出 願 資 格																218											
高等学校又は中等教育学校卒業者(卒業見込者を含む。)のみ記入																⑪ 左記以外の出願資格											
⑪ 課 程							⑫ 学 科							⑬ 卒業見込・卒業の別							⑭ 外国の学校等						
1 全日制							1 普通科							1 卒業見込							1 外国の学校等						
2 定時制							2 理数科							2 卒業							2 在外教育施設						
3 通信制							3 農業科							2 卒業見込							3 文部科学大臣						
4 普通科							4 工業科							2 卒業							4 高度認定試験						
5 商業科							5 総合学科							2 卒業							5 高専3年修了他						
6 総合学科							6 1以外の学科							2 卒業													
7 1以外の学科							7 1以外の学科							2 卒業													
78							79							80							81						
														82							83						
														84							85						
																					86						
別冊子試験問題の配付希望														受 験 希 望 教 科 ・ 科 目													
⑭ 数学							⑮ 外国語							⑯ 国語							⑰ 地理歴史						
工業簿記・会計基礎							情報関係基礎							フランス語							中国語						
1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7							1 2 3 4 5 6 7						
87 88 89 90 91 92 93							94							95							96						
														97							98						
														99							100						
																					101						
																					102						
現 住 所 (志願者全員が、必ず記入すること。)																											
⑱ 漢字等														(郵便番号) (都道府県名) (郡・市・区・町村名)													
記入														(町・丁目・番地・団地・棟・号名) (方)													
⑲ 都道府県名														(1マスに1字ずつ記入し、濁点及び半濁点も1マスを使用する。)													
郡・市・区・町村名																											
町・丁目・番地・団地・棟・号・方等名																											

払込取扱票 (振込通知書)

42東京DT

通常払込料金
加入者負担

口座番号

百 十 万 千 百 十 番

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

001409880043

18800

加入者名

ダイガクニューシセンタ-

料

特殊

払込票

口座番号

百 十 万 千 百 十 番

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

001409880043

18800

加入者名

ダイガクニューシセンタ-

料

特殊

払込金受入票 (振込依頼書)

口座番号

百 十 万 千 百 十 番

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

001409880043

18800

加入者名

ダイガクニューシセンタ-

料

特殊

郵便振替払込金受領証 (振込(兼手数料)受領書)

口座番号

百 十 万 千 百 十 番

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

001409880043

18800

加入者名

ダイガクニューシセンタ-

料

特殊

郵便振替払込受付証明書

加入者名

ダイガクニューシセンタ-

料

特殊

成績開示を希望する

3教科以上受験者用払込書

① 払込書は、受験教科数や成績開示希望の有無で異なります。この払込書で間違いがないか確認してください。

② A～Eの※印の欄に入学志願者本人の氏名等を記入してください。

③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

④ 窓口でD及びEを受け取ります。B～Eを返却する郵便局もありますが問題はありません。

⑤ E「検定料受付証明書」を志願票にはり付けて、Dなどは控えとして保管しておいてください。

必ずお読み
ください！

各票の記載事項に間違いのないことをお確かめください。

払込みの際は、
各票の封印は、志願者において記載してください。

払込取扱票 (振込通知書)

42東京DT

通常払込料金
加入者負担

口座番号

百十万千百十番

金額

千百十万千百十円

001409

880043

18800

0

加入者名
振込先

ダイガク
大学入試センター

ニューシ
料

センタ
金

ー
特殊

支店
取扱

普通

20

600002116949 300000018800

通信欄

No. 2116949

支払期限2006年10月13日

必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。

住所 (郵便番号)

氏名 (フリガナ)

受付局日附印

この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認東京DT 第90号)

これより下部に何も記入しないでください。

払込票

口座番号

加入者名

金額

振込先

志願者

料

金

特殊取扱

001409

ダイガク
大学入試センター

18800

電信扱 銀行 支店

2116949

受付局日附印

払込金受入票 (振込依頼書)

口座番号

加入者名

金額

振込先

志願者

料

金

特殊取扱

001409

ダイガク
大学入試センター

18800

電信扱 銀行 支店 普通

No. 2116949 支払期限2006年10月13日
(2116949 は必ず氏名の前に打電してください。)

受付局日附印

郵便振替払込金受領証 (振込金(兼手数料)受領書)

口座番号

加入者名

金額

振込先

志願者

料

金

特殊取扱

001409

ダイガク
大学入試センター

18800

電信扱 銀行 支店 普通

No. 2116949

受付局日附印

この受領証は、大切に保存してください。

郵便振替払込受付証明書

(お客さま用)

(志願者→郵便局→志願者)

大学入試センター試験
検定料受付証明書

No. 2116949
金額 ¥18,800-

口座番号
00140-9-880043

加入者名
ダイガク
大学入試センター

志願者氏名(フリガナ)

受付局日附印

(私製承認東京貯金事務センター第908号)
(志願者用)

大学入試センター指定金融機関

口座名義 『独立行政法人大学入試センター 理事長 荒川 正昭』
(都市銀行)

みずほ銀行	本店	普通	2611174	三井住友銀行	東京公務部	普通	3022701	りそな銀行	東京営業部	普通	2205125
三菱東京UFJ銀行	渋谷中央支店	普通	6609956	埼玉りそな銀行	さいたま営業部	普通	3848222				

(地方銀行)

北海道銀行	東京支店	普通	0543781	青森銀行	東京支店	普通	1004331	みちのく銀行	東京支店	普通	3119548
秋田銀行	東京支店	普通	179072	北都銀行	東京支店	普通	2621656	荘内銀行	東京支店	普通	006758
山形銀行	東京支店	普通	0204161	岩手銀行	東京支店	普通	1056221	東北銀行	東京支店	普通	3102045
七十七銀行	東京支店	普通	5247233	東邦銀行	東京支店	普通	144637	群馬銀行	東京支店	普通	0277495
足利銀行	東京支店	普通	2845039	常陽銀行	新宿支店	普通	1050927	関東つくば銀行	東京支店	普通	1001006
武蔵野銀行	東京支店	普通	012135	千葉銀行	東京営業部	普通	3236946	千葉興業銀行	東京支店	普通	2864431
東京都民銀行	渋谷支店	普通	4012785	横浜銀行	東京支店	普通	1218012	第四銀行	東京支店	普通	1101223
北越銀行	東京支店	普通	231895	山梨中央銀行	新宿支店	普通	263416	八十二銀行	東京営業部	普通	166241
北陸銀行	東京支店	普通	5002020	富山銀行	本店	普通	0570807	北國銀行	東京支店	普通	091976
福井銀行	東京支店	普通	1087024	静岡銀行	東京支店	普通	260966	スルガ銀行	東京支店	普通	164257
清水銀行	東京支店	普通	2072924	大垣共立銀行	東京支店	普通	313918	十六銀行	東京支店	普通	1077529
三重銀行	東京支店	普通	987459	百五銀行	東京営業部	普通	52250	滋賀銀行	東京支店	普通	154406
京都銀行	東京支店	普通	3371501	近畿大阪銀行	東京支店	普通	0241260	泉州銀行	東京支店	普通	0050551
池田銀行	東京支店	普通	1336551	南都銀行	東京支店	普通	004033	紀陽銀行	東京支店	普通	76222
但馬銀行	本店	普通	4068714	鳥取銀行	本店営業部	普通	0003873	山陰合同銀行	東京支店	普通	2135886
中国銀行	東京支店	普通	1103308	広島銀行	東京支店	普通	1045504	山口銀行	東京支店	普通	6053935
阿波銀行	東京支店	普通	1000391	百十四銀行	東京支店	普通	0338983	伊予銀行	東京支店	普通	1157009
四国銀行	東京支店	普通	0126006	福岡銀行	東京支店	普通	379943	筑邦銀行	本店	普通	2041452
佐賀銀行	東京支店	普通	1088403	十八銀行	東京支店	普通	17563	親和銀行	東京支店	普通	0996156
肥後銀行	東京支店	普通	1114781	大分銀行	東京支店	普通	5014910	宮崎銀行	東京支店	普通	376
鹿児島銀行	東京支店	普通	173480	琉球銀行	東京支店	普通	36415	沖縄銀行	東京支店	普通	1152019
西日本シティ銀行	東京支店	普通	0511088								

(全国郵便局)

〈志願者への注意事項〉

※上記、該当銀行の本・支店間及び郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。

※上記、以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

〈銀行窓口担当者への注意事項〉

※本様式は、右から3枚を使用し、うち右から2枚を志願者に返還してください。

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は郵便振替の払
込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理し
ますので、本票を汚したり、折
り曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

払込取扱票 (振込通知書)

42東京DT

口座番号

001409880043

金額

12800

通常払込料金加入者負担

12800

ダイ

ガク

ニュウ

シ

セン

ター

料

特殊

払込票

口座番号

001409

通常払込料金加入者負担

3

金額

12800

振込先

電信扱

銀行

支店

普通

志願者

No. 7116949

支払期限2006年10月13日

C

(7116949は必ず氏名の前に打電してください。)

住所・氏名 (フリガナ)

(電話番号)

料金

受付局日附印

特殊取扱

払込金受入票 (振込依頼書)

口座番号

001409

通常払込料金加入者負担

3

金額

12800

振込先

電信扱

銀行

支店

普通

志願者

No. 7116949

支払期限2006年10月13日

D

(7116949は必ず氏名の前に打電してください。)

住所・氏名 (フリガナ)

(電話番号)

料金

受付局日附印

特殊取扱

郵便振替払込金受領証 (振込金(兼手数料)受領書)

口座番号

001409

通常払込料金加入者負担

3

金額

12800

振込先

電信扱

銀行

支店

普通

志願者

No. 7116949

支払期限2006年10月13日

E

(7116949は必ず氏名の前に打電してください。)

住所・氏名 (フリガナ)

(電話番号)

料金

受付局日附印

特殊取扱

郵便振替払込受付証明書 (お客さま用)

加入者名

ダイガクニュウシセンター

大学入試センター試験

検定料受付証明書

No. 7116949

金額 ¥ 12,800-

口座番号

00140-9-880043

加入者名

ダイガクニュウシセンター

大学入試センター

志願者氏名 (フリガナ)

受付局日附印

(私製承認東京貯金事務センター第968号)

(志願者用)

成績開示を希望する

2教科以下受験者用払込書

★出願後に、「3教科以上受験」に変更することはできません。

① 払込書は、受験教科数や成績開示希望の有無で異なります。この払込書で間違いがないか確認してください。

② A～Eの※印の欄に入学志願者本人の氏名等を記入してください。

③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

④ 窓口でD及びEを受け取ります。B～Eを返却する郵便局もありますが問題はありません。

⑤ E「検定料受付証明書」を志願票にはり付けて、Dなどは控えとして保管しておいてください。

必ずお読みください！

払込みの際は、このミシン目で切り取ってください。

提出してください。

払込みの際は、この票の裏面を郵便局に提出してください。

払込取扱票 (振込通知書)

42東京DT

通常払込料金
加入者負担

口座番号

百十万千百十番

金額

千百十万千百十円

001409

880043

12800

0

加入者名

ダイガクニュウシセンター

料金

振込先

電信扱

銀行

支店

普通

20

100007116949 500000012800

通信欄

No. 7116949

支払期限2006年10月13日

必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。

住所(郵便番号)

氏名(フリガナ)

電話番号

受付局日附印

A様

この払込票は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認東京DT 第31号)

れより下部に何も記入しないでください。

払込票

口座番号

百十万千百十番

金額

千百十万千百十円

001409

880043

12800

0

加入者名

ダイガクニュウシセンター

料金

振込先

電信扱

銀行

支店

普通

No. 7116949

氏名(フリガナ)

受付局日附印

B様

各票の記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。

切り取らないで郵便局にお出しください。

払込金受入票 (振込依頼書)

口座番号

百十万千百十番

金額

千百十万千百十円

001409

880043

12800

0

加入者名

ダイガクニュウシセンター

料金

振込先

電信扱

銀行

支店

普通

No. 7116949

氏名(フリガナ)

支払期限2006年10月13日

必ず氏名の前に打電してください。

C

住所・氏名(フリガナ)

電話番号

受付局日附印

D

郵便振替払込金受領証(振込金(兼手数料)受領書)

口座番号

百十万千百十番

金額

千百十万千百十円

001409

880043

12800

0

加入者名

ダイガクニュウシセンター

料金

振込先

電信扱

銀行

支店

普通

No. 7116949

氏名(フリガナ)

消費税込

受付局日附印

D

この受領証は、大切に保存してください。

郵便振替払込受付証明書

(お客さま用)

(志願者→郵便局→志願者)

銀行

大学入試センター試験

検定料受付証明書

No. 7116949

金額

¥12,800-

口座番号

00140-9-880043

加入者名

ダイガクニュウシセンター

大学入試センター

志願者氏名(フリガナ)

E

受付局日附印

(私製承認東京総合センター第968号)

(志願者用)

大学入試センター指定金融機関

口座名義 『独立行政法人大学入試センター 理事長 荒川 正昭』
(都市銀行)

みずほ銀行	本店	普通	2611174	三井住友銀行	東京公務部	普通	3022701	りそな銀行	東京営業部	普通	2205125
三菱東京UFJ銀行	渋谷中央支店	普通	6609956	埼玉りそな銀行	さいたま営業部	普通	3848222				

(地方銀行)

北海道銀行	東京支店	普通	0543781	青森銀行	東京支店	普通	1004331	みちのく銀行	東京支店	普通	3119548
秋田銀行	東京支店	普通	179072	北都銀行	東京支店	普通	2621656	荘内銀行	東京支店	普通	006758
山形銀行	東京支店	普通	0204161	岩手銀行	東京支店	普通	1056221	東北銀行	東京支店	普通	3102045
七十七銀行	東京支店	普通	5247233	東邦銀行	東京支店	普通	144637	群馬銀行	東京支店	普通	0277495
足利銀行	東京支店	普通	2845039	常陽銀行	新宿支店	普通	1050927	関東つくば銀行	東京支店	普通	1001006
武蔵野銀行	東京支店	普通	012135	千葉銀行	東京営業部	普通	3236946	千葉興業銀行	東京支店	普通	2864431
東京都民銀行	渋谷支店	普通	4012785	横浜銀行	東京支店	普通	1218012	第四銀行	東京支店	普通	1101223
北越銀行	東京支店	普通	231895	山梨中央銀行	新宿支店	普通	263416	八十二銀行	東京営業部	普通	166241
北陸銀行	東京支店	普通	5002020	富山銀行	本店	普通	0570807	北國銀行	東京支店	普通	091976
福井銀行	東京支店	普通	1087024	静岡銀行	東京支店	普通	260966	スルガ銀行	東京支店	普通	164257
清水銀行	東京支店	普通	2072924	大垣共立銀行	東京支店	普通	313918	十六銀行	東京支店	普通	1077529
三重銀行	東京支店	普通	987459	百五銀行	東京営業部	普通	52250	滋賀銀行	東京支店	普通	154406
京都銀行	東京支店	普通	3371501	近畿大阪銀行	東京支店	普通	0241260	泉州銀行	東京支店	普通	0050551
池田銀行	東京支店	普通	1336551	南都銀行	東京支店	普通	004033	紀陽銀行	東京支店	普通	76222
但馬銀行	本店	普通	4068714	鳥取銀行	本店営業部	普通	0003873	山陰合同銀行	東京支店	普通	2135886
中国銀行	東京支店	普通	1103308	広島銀行	東京支店	普通	1045504	山口銀行	東京支店	普通	6053935
阿波銀行	東京支店	普通	1000391	百十四銀行	東京支店	普通	0338983	伊予銀行	東京支店	普通	1157009
四国銀行	東京支店	普通	0126006	福岡銀行	東京支店	普通	379943	筑邦銀行	本店	普通	2041452
佐賀銀行	東京支店	普通	1088403	十八銀行	東京支店	普通	17563	親和銀行	東京支店	普通	0996156
肥後銀行	東京支店	普通	1114781	大分銀行	東京支店	普通	5014910	宮崎銀行	東京支店	普通	376
鹿児島銀行	東京支店	普通	173480	琉球銀行	東京支店	普通	36415	沖縄銀行	東京支店	普通	1152019
西日本シティ銀行	東京支店	普通	0511088								

(全国郵便局)

〈志願者への注意事項〉

※上記、該当銀行の本・支店間及び郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。

※上記、以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

〈銀行窓口担当者への注意事項〉

※本様式は、右から3枚を使用し、うち右から2枚を志願者に返還してください。

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は郵便振替の払
込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理し
ますので、本票を汚したり、折
り曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

42

東京DT

口座番号

001409880043

金額

18000

通常払込料金
加入者負担

18000

ダイ
ガク
ニュウ
シ
セ
ン
タ
ー

料

特殊

払込取扱票 (振込通知書)

成績開示を希望しない

3教科以上受験者用払込書

★出願後に、「成績開示希望」に変更することはできません。

① 払込書は、受験教科数や成績開示希望の有無で異なります。この払込書で間違いがないか確認してください。

② A～Eの※印の欄に入学志願者本人の氏名等を記入してください。

③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

④ 窓口でD及びEを受け取ります。B～Eを返却する郵便局もありますが問題はありません。

⑤ E「検定料受付証明書」を志願票にはり付けて、Dなどは控えとして保管しておいてください。

提出していただく際は、このミシン目で切り取ってください。

払込みの際は、このミシン目で切り取ってください。

払込票

必ずお読みください！

各票の記載事項に間違いのないことをお確かめください。

口座番号

001409880043

加入者名

ダイガクニュウシセンター
大学入試センター

金額

18000

振込先

電信扱 銀行 支店 普通

志願者

No 6116949
6116949
住所・氏名（フリガナ）
(電話番号)

料

金

特殊取扱

支払期限2006年10月13日
は必ず氏名の前に打電してください。

C

受付局日附印

払込金受入票 (振込依頼書)

郵便振替払込金受領証(振込金(兼手数料)受領書)

郵便振替払込受付証明書
(お客さま用)
(志願者→郵便局→志願者)
銀行
大学入試センター試験
検定料受付証明書

No 6116949
金額 ¥18,000-

口座番号 00140-9-880043

加入者名
ダイガクニュウシセンター
大学入試センター

志願者氏名(フリガナ)
※ E

受付局日附印

(私製承認東京貯金事務センター第968号)
(志願者用)

払込みの際は、こ

各票の※印欄は、志願者において記載してください。

払込取扱票 (振込通知書)

42東京DT

通常払込料金
加入者負担

口座番号

百十万千百十番

金額

千百十万千百十円

加入者名振込先

ダイガクニュウシセンター

料金

特殊取扱

電信扱

銀行

支店

普通

20

800006116949 100000018000

通信欄

No. 6116949

支払期限2006年10月13日

必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。

住所(郵便番号)

氏名(フリガナ)

電話番号

A

受付局日附印

この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認東DT 第28号)

れより下部に何も記入しないでください。

払込票

口座番号

加入者名

金額

振込先

志願者

料金

特殊取扱

001409

ダイガクニュウシセンター

8800043

180000

大学入試センター

電信扱

銀行

支店

No. 6116949

氏名(フリガナ)

B

様

受付局日附印

払込金受入票 (振込依頼書)

口座番号

加入者名

金額

振込先

志願者

料金

特殊取扱

001409

ダイガクニュウシセンター

8800043

180000

大学入試センター

電信扱

銀行

支店

普通

No. 6116949

氏名(フリガナ)

C

は必ず氏名の前に打電してください。

住所・氏名(フリガナ)

電話番号

受付局日附印

郵便振替払込金受領証(振込(兼手数料)受領書)

口座番号

加入者名

金額

振込先

志願者

料金

特殊取扱

001409

ダイガクニュウシセンター

8800043

180000

大学入試センター

電信扱

銀行

支店

普通

No. 6116949

氏名(フリガナ)

D

消費税込み

円

受付局日附印

この受領証は、大切に保存してください。

郵便振替払込受付証明書

(お客さま用)

(志願者→郵便局→志願者)

大学入試センター試験
検定料受付証明書

No. 6116949

金額 ¥ 18,000-

口座番号 00140-9-880043

加入者名
ダイガクニュウシセンター
大学入試センター

志願者氏名(フリガナ)

E

受付局日附印

(私製承認東京貯金事務センター第968号)
(志願者用)

大学入試センター指定金融機関

口座名義 『独立行政法人大学入試センター 理事長 荒川 正昭』
(都市銀行)

みずほ銀行	本店	普通	2611174	三井住友銀行	東京公務部	普通	3022701	りそな銀行	東京営業部	普通	2205125
三菱東京UFJ銀行	渋谷中央支店	普通	6609956	埼玉りそな銀行	さいたま営業部	普通	3848222				

(地方銀行)

北海道銀行	東京支店	普通	0543781	青森銀行	東京支店	普通	1004331	みちのく銀行	東京支店	普通	3119548
秋田銀行	東京支店	普通	179072	北都銀行	東京支店	普通	2621656	荘内銀行	東京支店	普通	006758
山形銀行	東京支店	普通	0204161	岩手銀行	東京支店	普通	1056221	東北銀行	東京支店	普通	3102045
七十七銀行	東京支店	普通	5247233	東邦銀行	東京支店	普通	144637	群馬銀行	東京支店	普通	0277495
足利銀行	東京支店	普通	2845039	常陽銀行	新宿支店	普通	1050927	関東つくば銀行	東京支店	普通	1001006
武蔵野銀行	東京支店	普通	012135	千葉銀行	東京営業部	普通	3236946	千葉興業銀行	東京支店	普通	2864431
東京都民銀行	渋谷支店	普通	4012785	横浜銀行	東京支店	普通	1218012	第四銀行	東京支店	普通	1101223
北越銀行	東京支店	普通	231895	山梨中央銀行	新宿支店	普通	263416	八十二銀行	東京営業部	普通	166241
北陸銀行	東京支店	普通	5002020	富山銀行	本店	普通	0570807	北國銀行	東京支店	普通	091976
福井銀行	東京支店	普通	1087024	静岡銀行	東京支店	普通	260966	スルガ銀行	東京支店	普通	164257
清水銀行	東京支店	普通	2072924	大垣共立銀行	東京支店	普通	313918	十六銀行	東京支店	普通	1077529
三重銀行	東京支店	普通	987459	百五銀行	東京営業部	普通	52250	滋賀銀行	東京支店	普通	154406
京都銀行	東京支店	普通	3371501	近畿大阪銀行	東京支店	普通	0241260	泉州銀行	東京支店	普通	0050551
池田銀行	東京支店	普通	1336551	南都銀行	東京支店	普通	004033	紀陽銀行	東京支店	普通	76222
但馬銀行	本店	普通	4068714	鳥取銀行	本店営業部	普通	0003873	山陰合同銀行	東京支店	普通	2135886
中国銀行	東京支店	普通	1103308	広島銀行	東京支店	普通	1045504	山口銀行	東京支店	普通	6053935
阿波銀行	東京支店	普通	1000391	百十四銀行	東京支店	普通	0338983	伊予銀行	東京支店	普通	1157009
四国銀行	東京支店	普通	0126006	福岡銀行	東京支店	普通	379943	筑邦銀行	本店	普通	2041452
佐賀銀行	東京支店	普通	1088403	十八銀行	東京支店	普通	17563	親和銀行	東京支店	普通	0996156
肥後銀行	東京支店	普通	1114781	大分銀行	東京支店	普通	5014910	宮崎銀行	東京支店	普通	376
鹿児島銀行	東京支店	普通	173480	琉球銀行	東京支店	普通	36415	沖縄銀行	東京支店	普通	1152019
西日本シティ銀行	東京支店	普通	0511088								

(全国郵便局)

〈志願者への注意事項〉

※上記、該当銀行の本・支店間及び郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。

※上記、以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

〈銀行窓口担当者への注意事項〉

※本様式は、右から3枚を使用し、うち右から2枚を志願者に返還してください。

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は郵便振替の払
込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理し
ますので、本票を汚したり、折
り曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。

払込取扱票 (振込通知書)

42	東京DT	口座番号										通常払込料金加入者負担											
0	0	1	4	0	9	8	8	0	0	4	3	金額		1		2		0		0		0	
加入者		ダイ	ガク	ニュウ	シ	セ	ン	タ	ー	料		特殊											
加入者		ダイ	ガク	ニュウ	シ	セ	ン	タ	ー	料		特殊											

払込票

口座番号	0	0	1	4	0	9	通常払込料金加入者負担																		
百		十		万		千		百		十		番													
3		1		0		0		0		0		0													
支店		B		様		印																			

払込金受入票 (振込依頼書)

口座番号	0	0	1	4	0	9	通常払込料金加入者負担																
加入者名		ダイ ガク ニュウ シ セ ン タ ー																					
金額		1 2 0 0 0																					
振込先		電信扱 銀行 支店 普通																					
志願者		No 5116949 支払期限2006年10月13日 C (5116949 は必ず氏名の前に打電してください) 住所・氏名 (フリガナ) (電話番号)																					
料金		受付局日附印																					
特殊取扱																							

郵便振替払込金受領証 (振込金(兼手数料)受領書)

口座番号	0	0	1	4	0	9	通常払込料金加入者負担																
加入者名		ダイ ガク ニュウ シ セ ン タ ー																					
金額		1 2 0 0 0																					
振込先		電信扱 銀行 支店 普通																					
志願者		No 5116949 D 氏名 (フリガナ) (消費税込)																					
料金		受付局日附印																					
特殊取扱																							

郵便振替払込受付証明書 (お客さま用)

No 5116949	
金額 ¥ 12,000-	
口座番号 00140-9-880043	
加入者名 ダイガクニュウシセンター 大学入試センター	
志願者氏名 (フリガナ) E	
受付局日附印	

成績開示を希望しない

2教科以下受験者用払込書

★出願後に、「3教科以上受験」や「成績開示希望」に変更することはできません。

① 払込書は、受験教科数や成績開示希望の有無で異なります。この払込書で間違いがないか確認してください。

② A～Eの※印の欄に入学志願者本人の氏名等を記入してください。

③ 必ず窓口で払い込み、ATM（現金自動預払機）は利用しないでください。

④ 窓口でD及びEを受け取ります。B～Eを返却する郵便局もありますが問題はありません。

⑤ E「検定料受付証明書」を志願票にはり付けて、Dなどは控えとして保管しておいてください。

必ずお読みください！

払込みの際は、
各票の※印欄は、志願者において記載してください。

払込取扱票 (振込通知書)

42東京DT

通常払込料金
加入者負担

口座番号

百 十 万 千 百 十 番

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

加入者名振込先

ダイ ガク ニュウ シ セ ン タ ー

料 金

特殊
取扱

大学入試センター

電信扱

銀行

支店 普通

20

500005116949 3000000012000

通信欄

No. 5116949

支払期限2006年10月13日

必ず窓口で払い込み、ATM(現金自動預払機)は利用しないでください。

志願者

住所 (郵便番号
※)

氏名 (フリガナ)

(電話番号)

A

受付局日
附印

この払込書は、機械で処理しますので、中央の欄を汚さないよう特にご注意ください。
裏面の注意事項をお読みください。(私製承認東DT 第29号)

これより下部に何も記入しないでください。

払 込 票

口座
番号

0 0 1 4 0 9

通常払込
料金加入
者負担

加入者名

ダイ ガク ニュウ シ セ ン タ ー

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

振込先

大学入試センター

振込先

千 百 十 万 千 百 十 円

志願者

電信扱

銀行

支店

No. 5116949

氏名 (フリガナ)
※

B

料 金

1 2 0 0 0

受付局日附印

特殊取扱

払 込 金 受 入 票 (振込依頼書)

口座
番号

0 0 1 4 0 9

通常払込
料金加入
者負担

加入者名

ダイ ガク ニュウ シ セ ン タ ー

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

振込先

大学入試センター

振込先

千 百 十 万 千 百 十 円

志願者

電信扱

銀行

支店 普通

No. 5116949

氏名 (フリガナ)
※

C

料 金

1 2 0 0 0

受付局日附印

特殊取扱

郵便振替払込金受領証 (振込金(兼手数料)受領書)

口座
番号

0 0 1 4 0 9

通常払込
料金加入
者負担

加入者名

ダイ ガク ニュウ シ セ ン タ ー

金 額

千 百 十 万 千 百 十 円

振込先

大学入試センター

振込先

千 百 十 万 千 百 十 円

志願者

電信扱

銀行

支店 普通

No. 5116949

氏名 (フリガナ)
※

D

料 金

1 2 0 0 0

受付局日附印

特殊取扱

郵便振替払込受付証明書
(お客さま用)
(志願者→郵便局→志願者)

No. 5116949

金額
¥ 12,000-

口座番号

00140-9-880043

加入者名

ダイガクニュウシセンター

大学入試センター

志願者氏名(フリガナ)
※

E

受付局日附印

(私製承認東京貯金事務センター第968号)
(志願者用)

大学入試センター指定金融機関

口座名義 『独立行政法人大学入試センター 理事長 荒川 正昭』
(都市銀行)

みずほ銀行	本店	普通	2611174	三井住友銀行	東京公務部	普通	3022701	りそな銀行	東京営業部	普通	2205125
三菱東京UFJ銀行	渋谷中央支店	普通	6609956	埼玉りそな銀行	さいたま営業部	普通	3848222				

(地方銀行)

北海道銀行	東京支店	普通	0543781	青森銀行	東京支店	普通	1004331	みちのく銀行	東京支店	普通	3119548
秋田銀行	東京支店	普通	179072	北都銀行	東京支店	普通	2621656	荘内銀行	東京支店	普通	006758
山形銀行	東京支店	普通	0204161	岩手銀行	東京支店	普通	1056221	東北銀行	東京支店	普通	3102045
七十七銀行	東京支店	普通	5247233	東邦銀行	東京支店	普通	144637	群馬銀行	東京支店	普通	0277495
足利銀行	東京支店	普通	2845039	常陽銀行	新宿支店	普通	1050927	関東つくば銀行	東京支店	普通	1001006
武蔵野銀行	東京支店	普通	012135	千葉銀行	東京営業部	普通	3236946	千葉興業銀行	東京支店	普通	2864431
東京都民銀行	渋谷支店	普通	4012785	横浜銀行	東京支店	普通	1218012	第四銀行	東京支店	普通	1101223
北越銀行	東京支店	普通	231895	山梨中央銀行	新宿支店	普通	263416	八十二銀行	東京営業部	普通	166241
北陸銀行	東京支店	普通	5002020	富山銀行	本店	普通	0570807	北國銀行	東京支店	普通	091976
福井銀行	東京支店	普通	1087024	静岡銀行	東京支店	普通	260966	スルガ銀行	東京支店	普通	164257
清水銀行	東京支店	普通	2072924	大垣共立銀行	東京支店	普通	313918	十六銀行	東京支店	普通	1077529
三重銀行	東京支店	普通	987459	百五銀行	東京営業部	普通	52250	滋賀銀行	東京支店	普通	154406
京都銀行	東京支店	普通	3371501	近畿大阪銀行	東京支店	普通	0241260	泉州銀行	東京支店	普通	0050551
池田銀行	東京支店	普通	1336551	南都銀行	東京支店	普通	004033	紀陽銀行	東京支店	普通	76222
但馬銀行	本店	普通	4068714	鳥取銀行	本店営業部	普通	0003873	山陰合同銀行	東京支店	普通	2135886
中国銀行	東京支店	普通	1103308	広島銀行	東京支店	普通	1045504	山口銀行	東京支店	普通	6053935
阿波銀行	東京支店	普通	1000391	百十四銀行	東京支店	普通	0338983	伊予銀行	東京支店	普通	1157009
四国銀行	東京支店	普通	0126006	福岡銀行	東京支店	普通	379943	筑邦銀行	本店	普通	2041452
佐賀銀行	東京支店	普通	1088403	十八銀行	東京支店	普通	17563	親和銀行	東京支店	普通	0996156
肥後銀行	東京支店	普通	1114781	大分銀行	東京支店	普通	5014910	宮崎銀行	東京支店	普通	376
鹿児島銀行	東京支店	普通	173480	琉球銀行	東京支店	普通	36415	沖縄銀行	東京支店	普通	1152019
西日本シティ銀行	東京支店	普通	0511088								

(全国郵便局)

〈志願者への注意事項〉

※上記、該当銀行の本・支店間及び郵便局を利用した場合の振込手数料は、受取人（大学入試センター）の負担となります。

※上記、以外の金融機関（信用金庫、農協など）を利用した場合の振込手数料は、志願者本人の負担となります。

〈銀行窓口担当者への注意事項〉

※本様式は、右から3枚を使用し、うち右から2枚を志願者に返還してください。

この受領証は、郵便局で機械
処理をした場合は郵便振替の払
込みの証拠となるものですから
大切に保存してください。

ご注意

この払込書は、機械で処理し
ますので、本票を汚したり、折
り曲げたりしないでください。

この払込取扱票の裏面には、何も記載しないでください。